

宮崎県における 自転車の活用の推進に関する 現状と取組について



平成30年1月31日(木)
県土整備部道路保全課



自転車を取りまく宮崎県の現状

1. 人口動向および人口推計
2. 地理的特性および自然環境
3. 道路状況
4. 自転車の普及状況
5. 自転車関連事故の発生状況と法令違反の状況
6. 自転車の利用状況

現状の取組

1. 自転車通行空間の確保に関する取組
2. 自転車と公共交通機関の連携に関する取組
3. コミュニティサイクル(シェアサイクル)の導入に関する取組
4. 自転車の安全性向上に関する取組
5. サイクルツーリズムの推進に関する取組
6. 自転車を活用した国民の健康の保持増進に関する取組

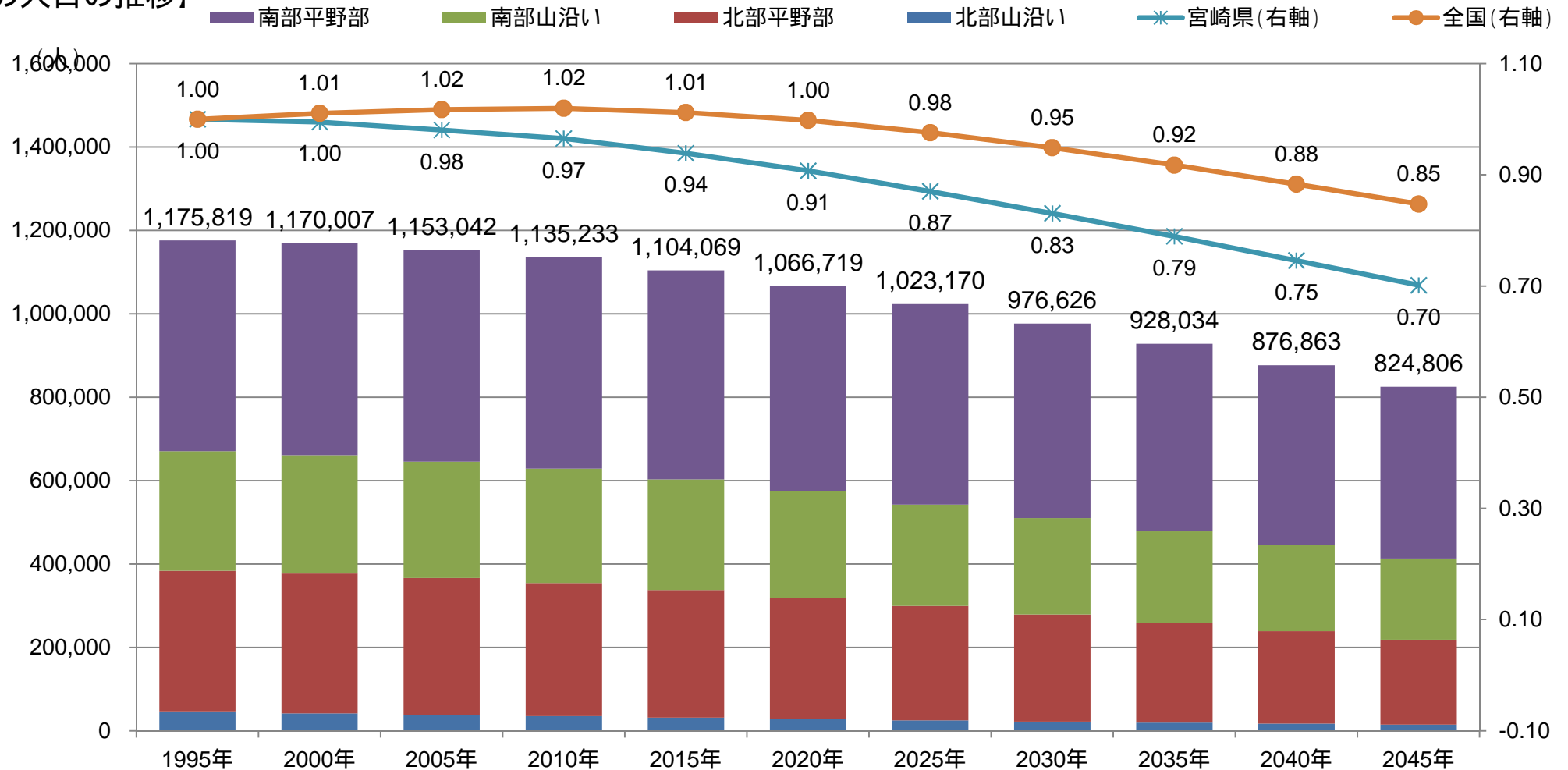
自転車を取りまく宮崎県の現状

1. 人口動向及び人口推計

宮崎県の人口は1996年(平成8年)をピークに減少が始まり、将来においてもこの減少は続く予想される。

人口減少に対応するため、体験型観光等による交流人口の増加などにより、人口減少社会の中にあっても本県の活力を維持していくための対策が不可欠。

【宮崎県の人口の推移】



出典：1995～2015年は国勢調査、2020～2045年は国立社会保障・人口問題研究所将来推計人口(H30年3月発表)を基に宮崎作成

2. 地理的特性および自然環境

県土は南北に長く、およそ8割が森林となっている。祖母・傾などの緑豊かな山々やこれらを水源とした河川、太平洋に面する海岸線など優れた自然環境に恵まれている。

霧島錦江湾国立公園や日南海岸国定公園などの自然公園や綾町や祖母・傾・大崩山系周辺地域の「ユネスコエコパーク」、霧島山周辺地域の「日本ジオパーク」を有している。

気温や日照時間、快晴日数など、温暖な気候に恵まれ過ごしやすい気候。

【宮崎県の位置】



出典：宮崎県庁HP

【宮崎県の地勢】



出典：宮崎県庁HP

【宮崎県の気候】

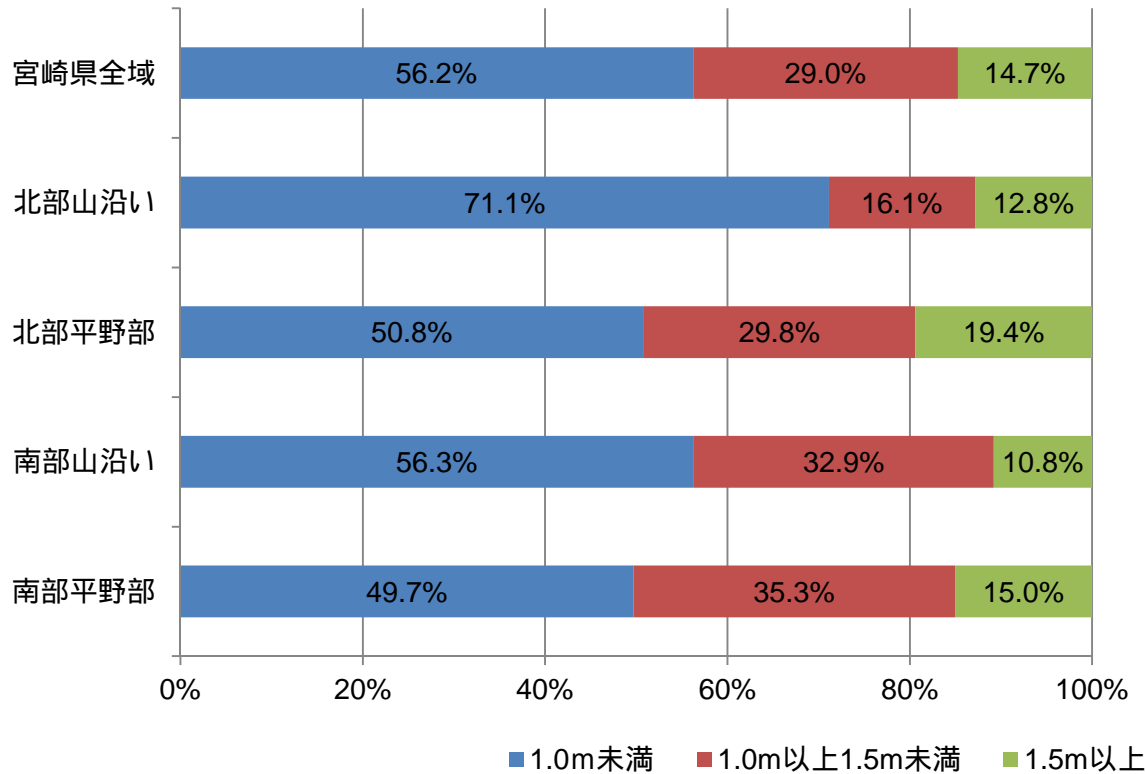
快晴日数	52.7日	(全国2位)
日照時間	2,116時間	(全国3位)
平均気温	17.4	(全国3位)
降水量	2,509mm	(全国2位)

宮崎市、昭和56年～平成22年の平均
出典：みやざきのうごき2018(宮崎県)

3. 道路状況

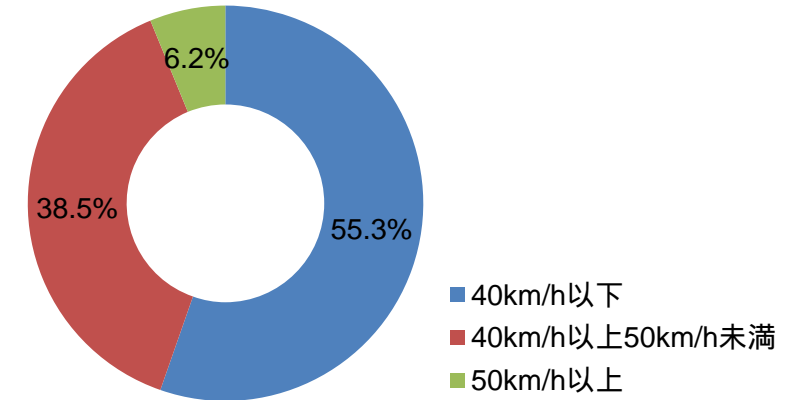
宮崎県の国道と県道については、路肩幅員1.0m未満の道路が県全体の約6割。最高速度および旅行速度40km/h以下の区間が多い。

【路肩幅員別の区間延長割合】



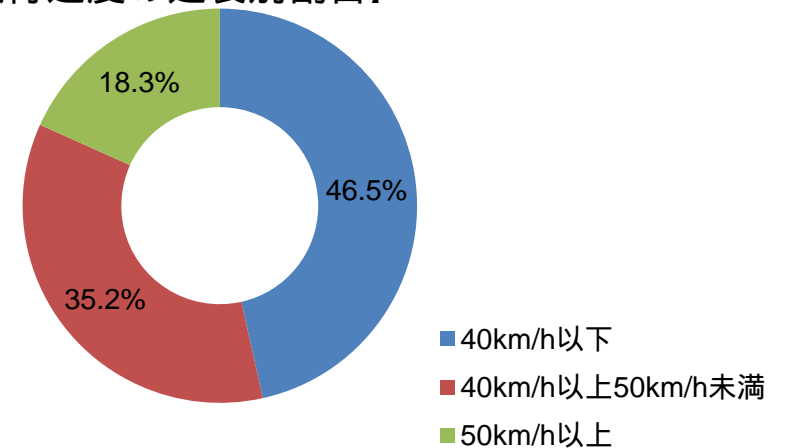
出典:平成27年度 全国道路・街路交通情勢調査 一般交通調査

【最高速度の延長別割合】



出典:平成27年度 全国道路・街路交通情勢調査 一般交通調査

【旅行速度の延長別割合】



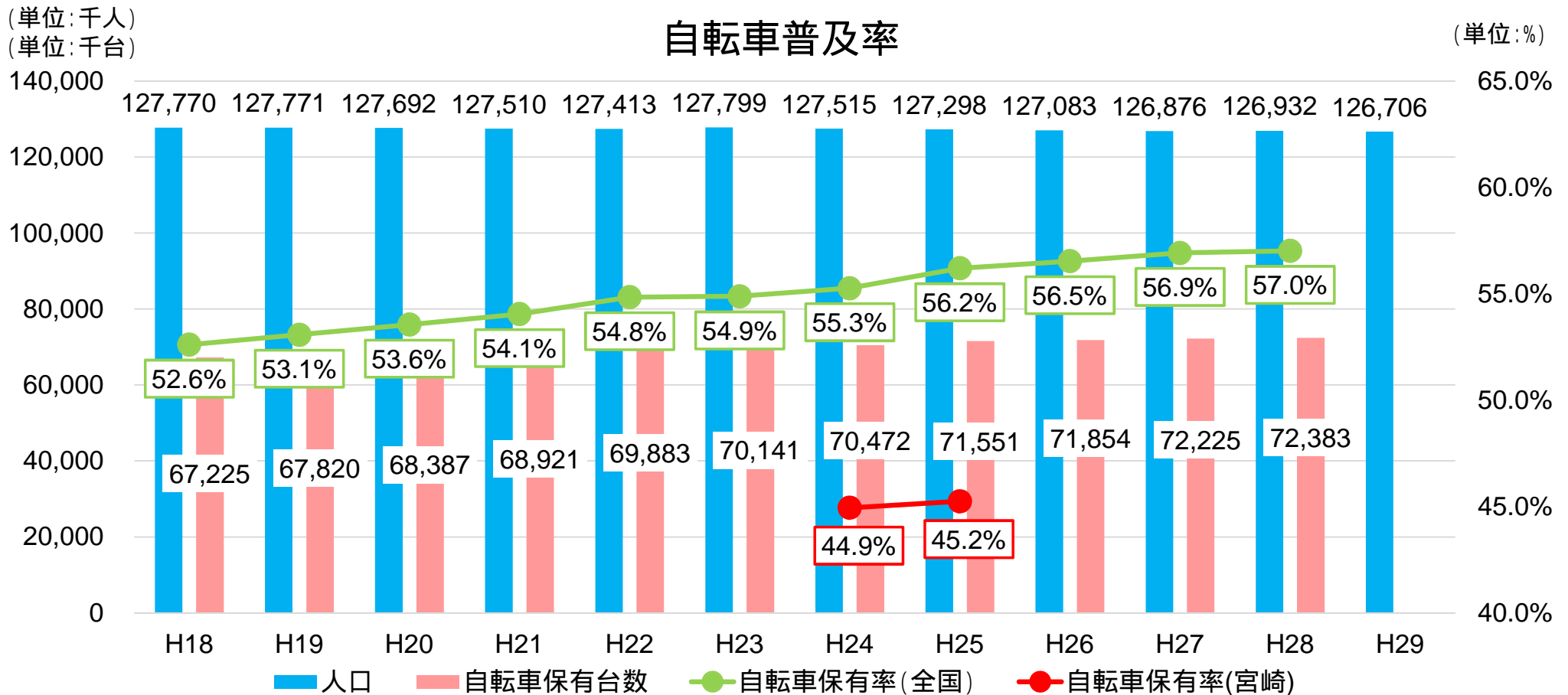
出典:平成27年度 全国道路・街路交通情勢調査 一般交通調査

4. 自転車の普及状況

国内の自転車保有台数は年々上昇傾向

仮に、「自転車普及率 = 自転車保有台数 / 人口」とした場合、自転車の普及率は上昇傾向にあり、直近では約60%

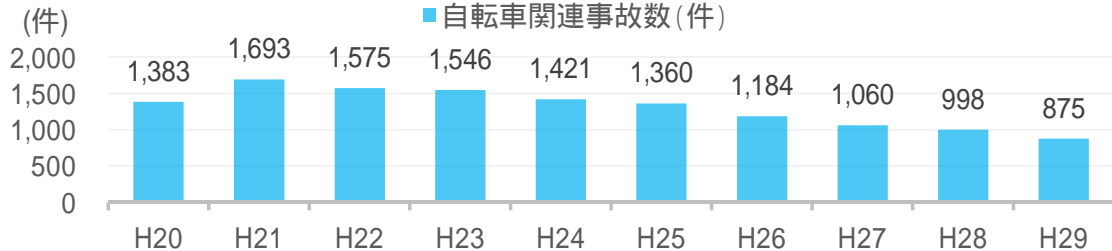
宮崎県の自転車普及率は全国の普及率より約10%低い。



5. 自転車関連事故の発生状況と法令違反の状況

宮崎県における自転車関連事故発生件数は減少傾向。
 自転車乗車中死者数は10人未満を継続している。
 自転車乗車中の死亡事故については、自転車利用者自身の法令違反がその要因となっているものが多い。

【自転車関連事故発生件数と全交通事故に占める構成率の推移 (平成19年～平成29年)】



区分	年次	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29
全交通事故発生件数(件) [宮崎]		9,384	11,000	11,000	10,967	10,779	10,458	9,759	9,455	9,015	8,293
自転車関連事故数(件)		1,383	1,693	1,575	1,546	1,421	1,360	1,184	1,060	998	875
全交通事故に占める構成率(%)		14.7	15.4	14.3	14.1	13.2	13.0	12.1	11.2	11.1	10.6

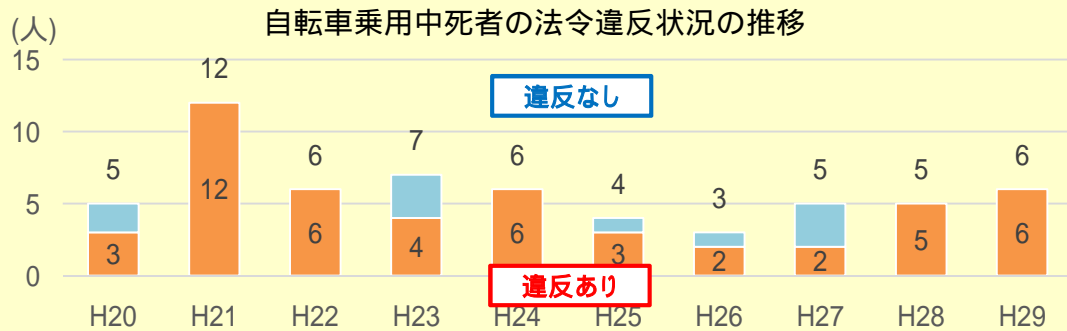
「自転車関連事故」とは、自転車乗用車が第1又は第2当事者となった事故をいう。
 ただし、自転車相互事故は1件として計上。

【自転車乗車中死者数の推移 (平成19年～平成29年)】

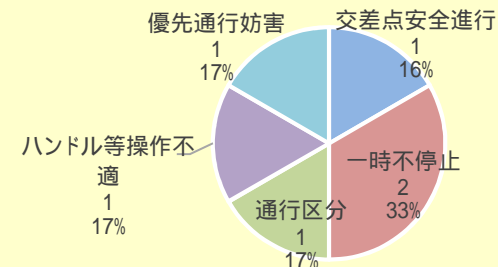


区分	年次	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29
交通事故死者数(人) [宮崎]		48	73	51	49	50	59	49	52	45	42
自転車乗車中死者数(人)		5	12	6	7	6	4	3	5	5	6
交通事故死者数に占める構成率(%)		10.4	16.4	11.8	14.3	12.0	6.8	6.1	9.6	11.1	14.3

【自転車乗車中死者の法令違反の状況】



【自転車乗車中死者(第1・2当事者)の法令違反の内訳 (平成29年)】



出典:平成29年度における交通死亡事故の特徴について(警察庁交通局)

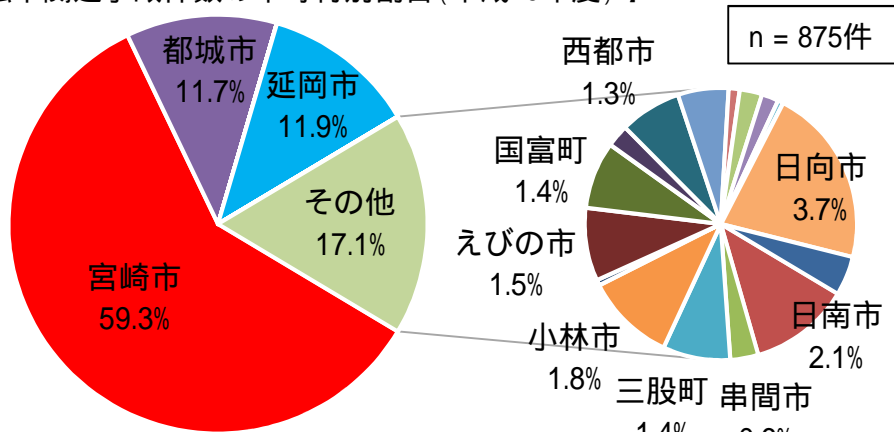
出典:交通統計(宮崎県警察本部交通部)

出典:宮崎県の交通事故(宮崎県警察本部交通部)

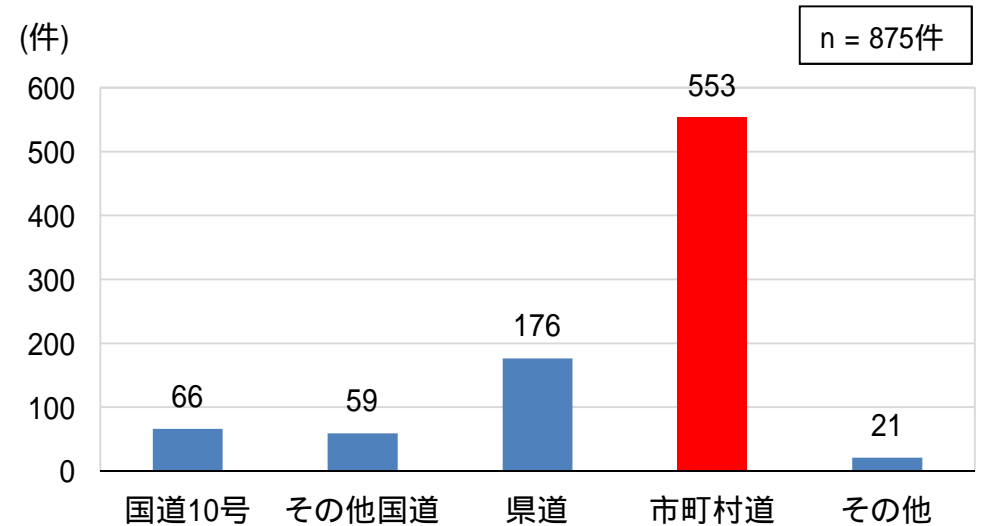
5. 自転車関連事故の発生状況と法令違反の状況

自転車関連事故の約6割が宮崎市で発生。
年代別の割合では、高校生、75歳以上、小学生、中学生の順に多い。
自転車関連事故の約6割は市町村道で発生。

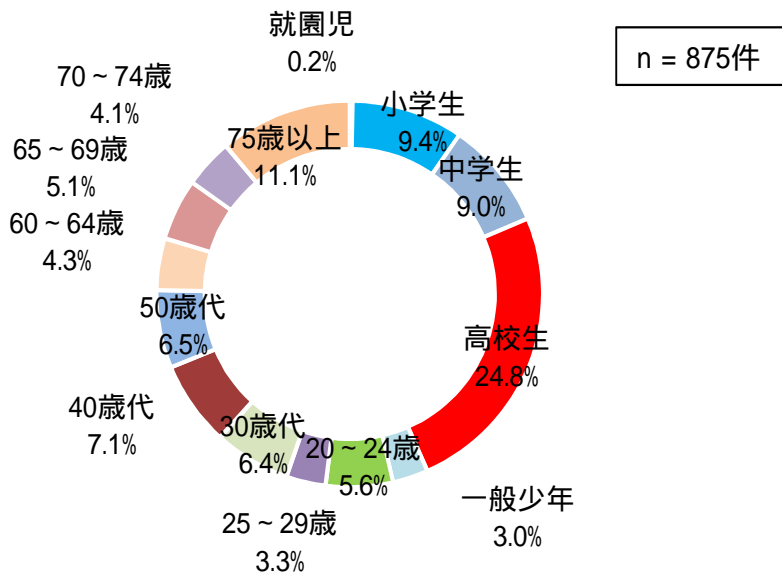
【自転車関連事故件数の市町村別割合(平成29年度)】



【自転車関連事故件数の路線別割合(平成29年度)】



【自転車関連事故件数の年代別割合(平成29年度)】

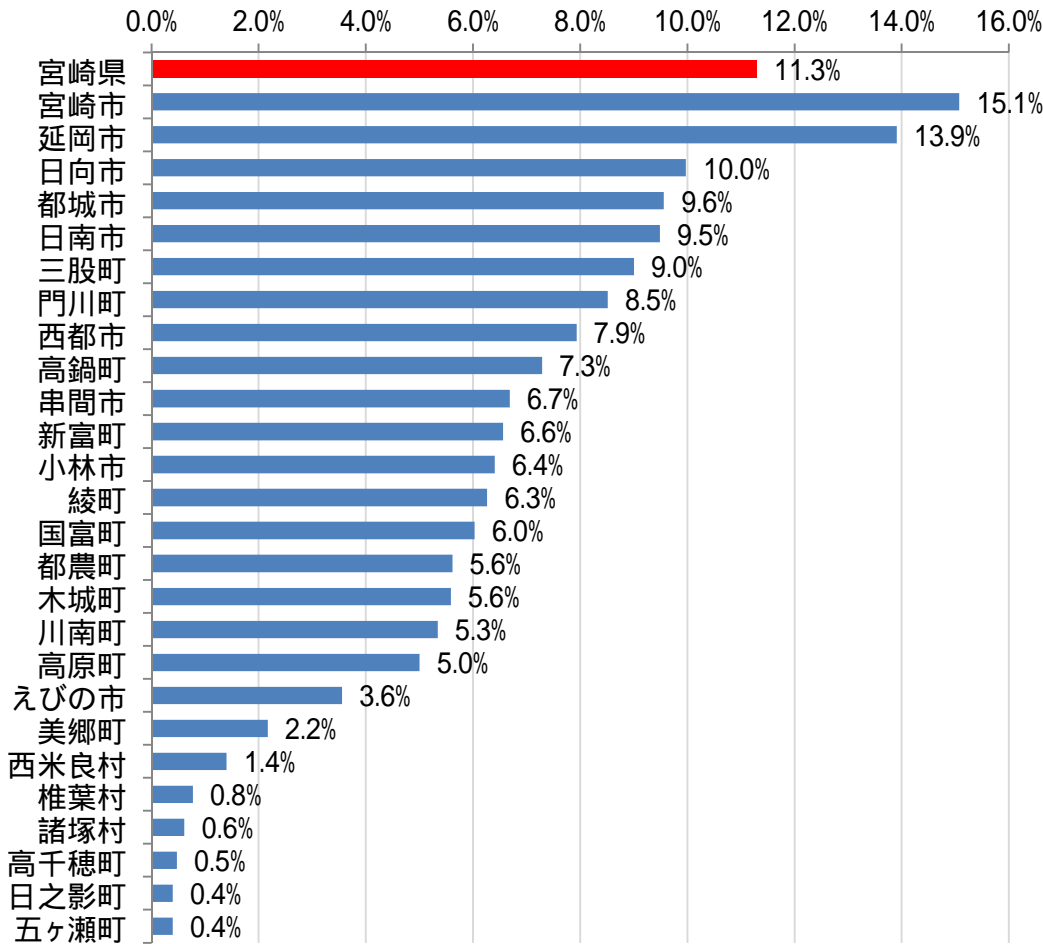


出典:平成29年 交通統計(宮崎県警察本部交通部)

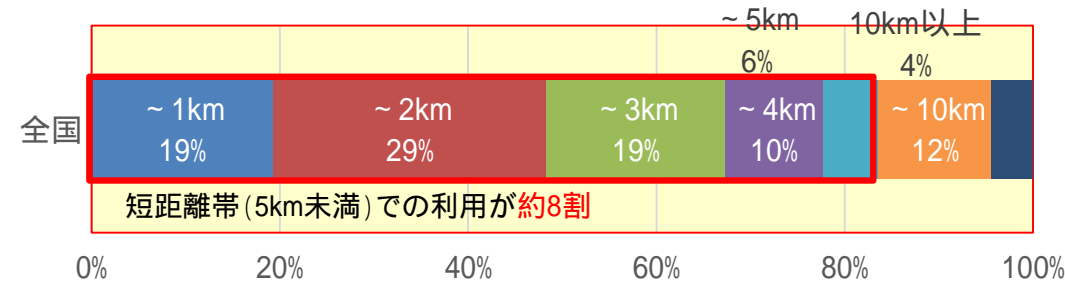
6. 自転車の利用状況

宮崎県における、自転車の移動手段の構成比は約11%
 県内市町村における自転車の移動手段の構成比は、市町村による差が大きい
 自転車の移動は、5km未満の短距離帯での利用が大半を占め、私事目的の移動が多い

【県内市町村における自転車の移動手段の構成比】

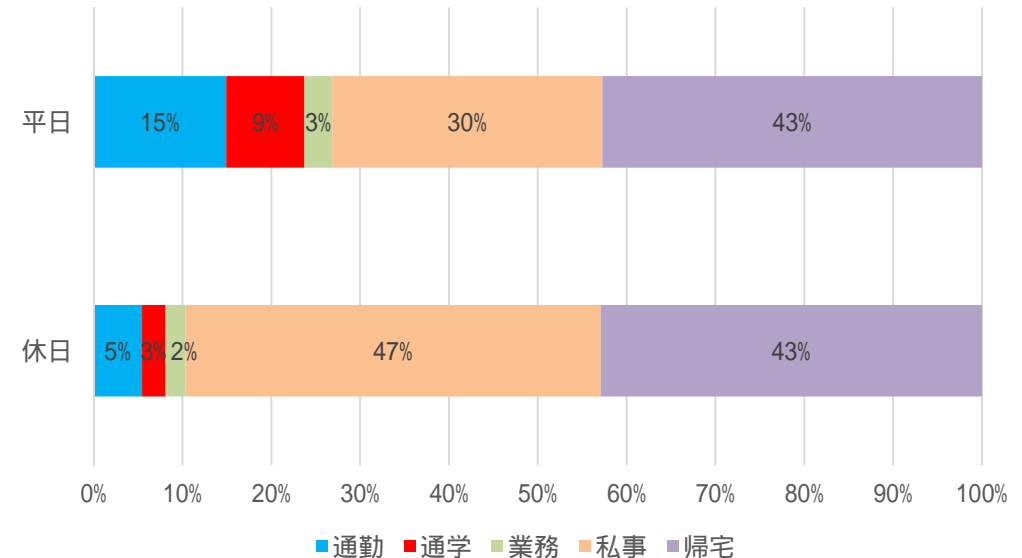


【自転車のトリップ長分布】



出典:平成27年全国都市交通特性調査(国土交通省)

【自転車トリップの目的構成】



出典:平成27年全国都市交通特性調査(国土交通省)

出典:平成22年国勢調査より通勤・通学における自転車(代表交通手段)の割合を集計

現状の取組

1. 自転車通行空間の確保に関する取組

1- 自転車ネットワーク計画の策定による自転車通行空間の整備

国土交通省と警察庁が合同で「安全で快適な自転車利用環境創出ガイドライン」を策定
 ガイドラインに基づき、歩行者と分離された自転車通行空間の整備を推進
 自転車通行空間を効果的、効率的に整備するため、市町村による自転車ネットワーク計画の
 策定を促進

【安全で快適な自転車利用環境創出ガイドライン】

- 平成24年11月、国交省及び警察庁が共同でガイドラインを作成し、自転車は車道通行が原則との観点から、自転車ネットワーク計画の作成方法や、歩行者、自転車、自動車適切に分離された自転車通行空間設計の考え方等を取りまとめ。
- 平成28年7月、ガイドラインを改定し、車道混在とする場合の路面表示(矢羽根・ピクトグラム)を標準仕様化。

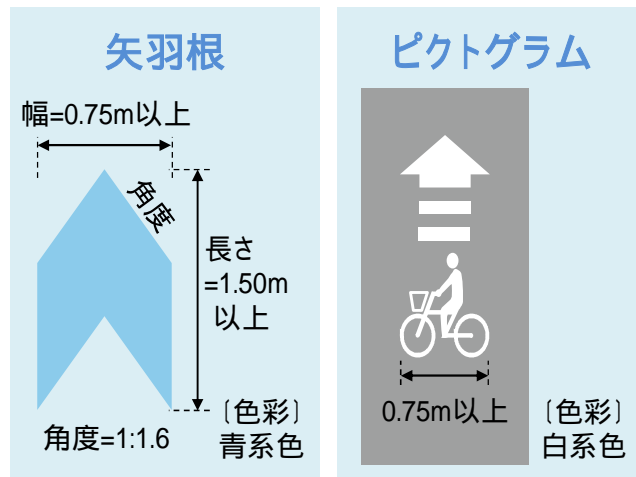
【自転車ネットワーク計画】

- 安全で快適な自転車通行空間を効果的、効率的に整備することを目的に、面的な自転車ネットワークを構成する路線を選定し、その路線の整備形態等を示した計画。
- 計画は、市町村が道路管理者や都道府県警察等と共同で策定。
- 県は、都市計画区域マスタープランにおける交通体系の整備の方針において、自転車ネットワーク計画の策定を促進を位置づけている。

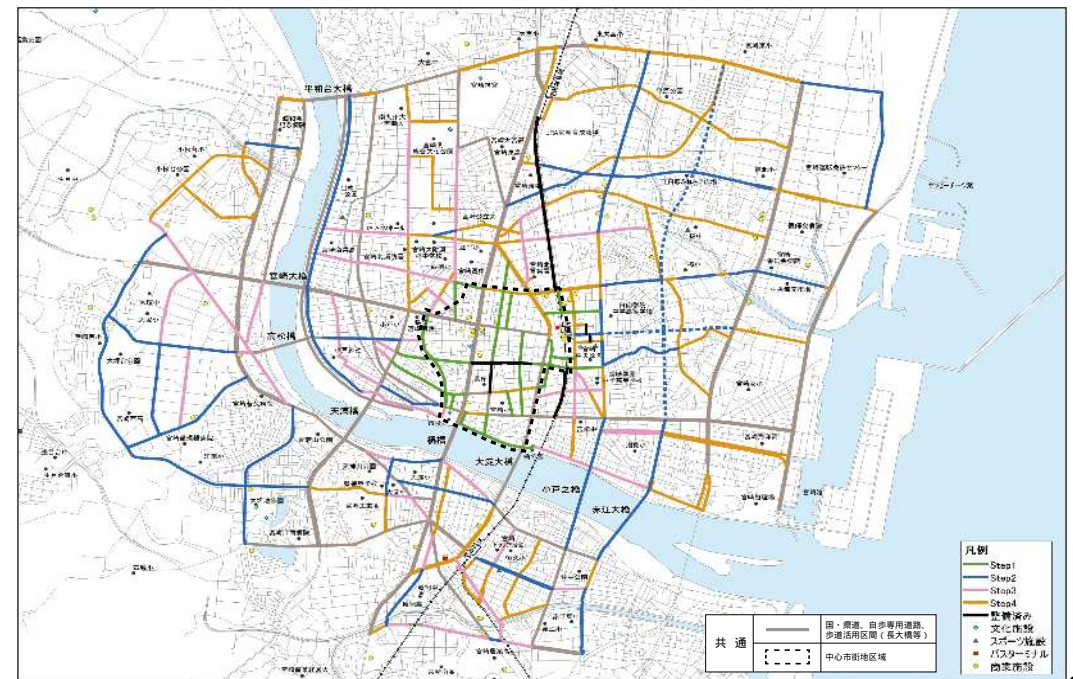
【歩行者と分離された自転車通行空間の整備】



< 自転車専用通行帯 >



車道混在とする場合に併用する路面標示の標準仕様



1. 自転車通行空間の確保に関する取組

1- 自転車ネットワーク計画の策定による自転車通行空間の整備

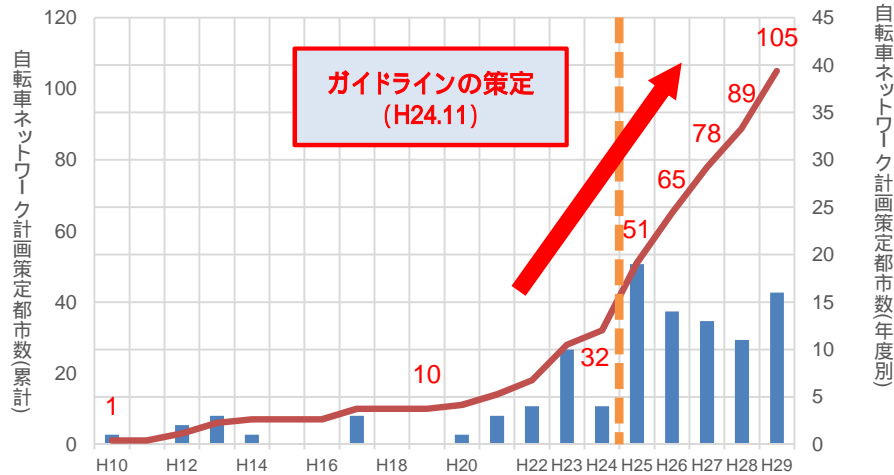
自転車ネットワーク計画策定自治体数は全国で105市区町村

(DIDを有する市区町村の約12%)

宮崎県内では宮崎市と西都市において自転車ネットワーク計画を策定

歩行者と分離された自転車通行空間の整備延長は約9.4km(全国:約1,700km)

【自転車ネットワーク計画策定自治体数の推移】



	ネットワーク計画策定自治体数	
	自治体数	うちDIDを有する自治体数
全国	105	1,741 (6.0%) 849 (12.4%)
宮崎	2	26 (7.7%) 9 (22.2%)

< 宮崎県内における自転車ネットワーク計画策定状況 >

- H26.3 宮崎市自転車安全利用促進計画
- H28.3 西都市自転車安全利用促進計画

【歩行者と分離された自転車通行空間の整備状況】

(km)

	歩行者と分離された自転車通行空間				計
	自転車専用道路	自転車道	自転車専用通行帯	車道混在	
全国	30	150	430	1,120	1,730
宮崎県	0	1	3.1	5.3	9.4

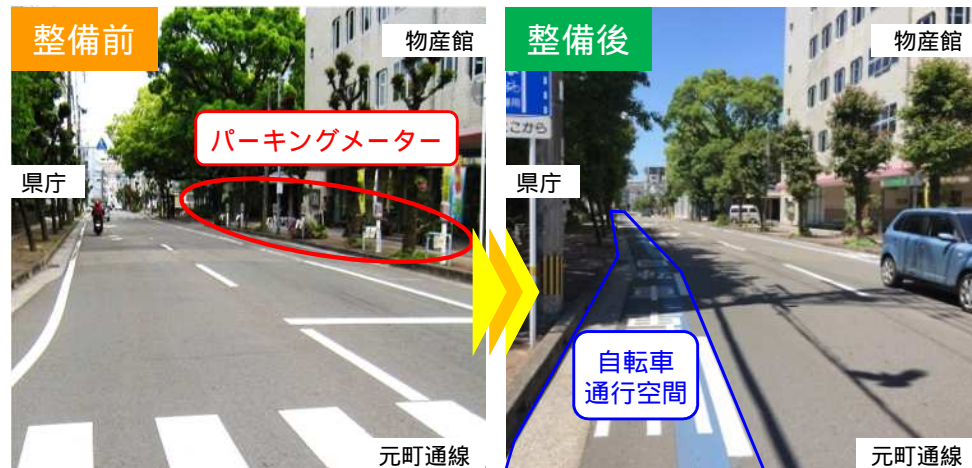
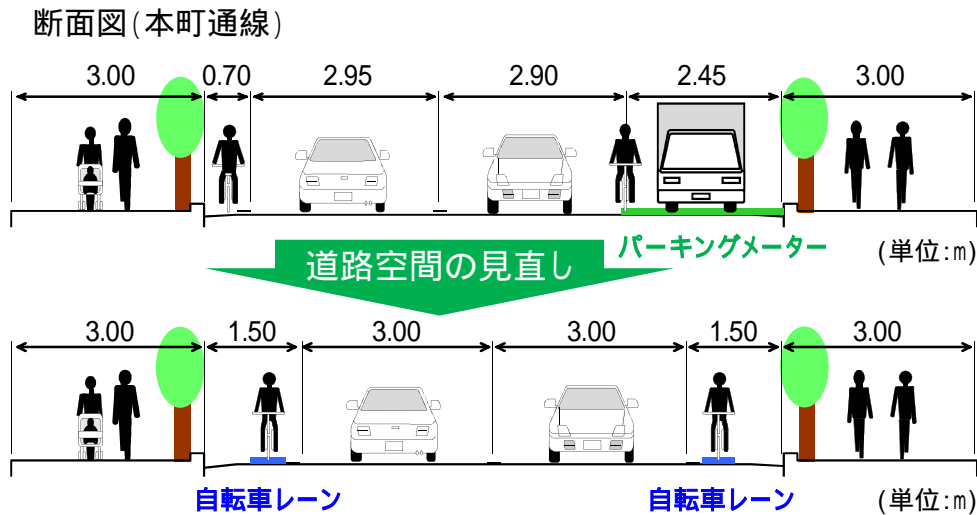
出典: 国土交通省道路局・再札長交通局・宮崎県調べ(平成29年3月31日)

1. 自転車通行空間の確保に関する取組

1 - 自転車通行空間の効果的利用への取組

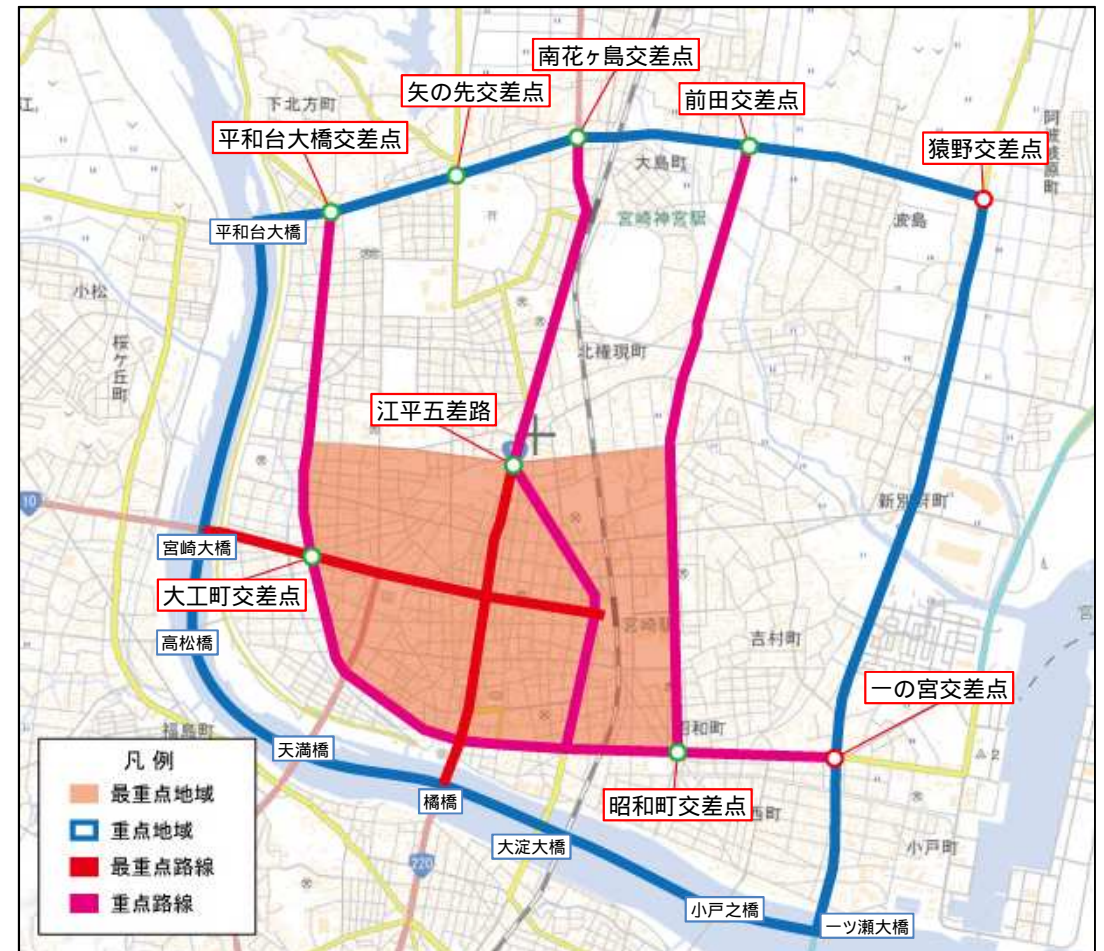
宮崎県内のパーキングメータは平成25年3月に全て撤去済
 宮崎市内では、パーキングメータ撤去後の空間を活用して自転車通行空間の整備を実施
 自転車専用通行帯をふさぐ違法駐車の実施

【パーキングメータ撤去後の自転車通行空間の整備状況】



【違法駐車の実施状況】

宮崎北警察署管内駐車監視活動ガイドライン

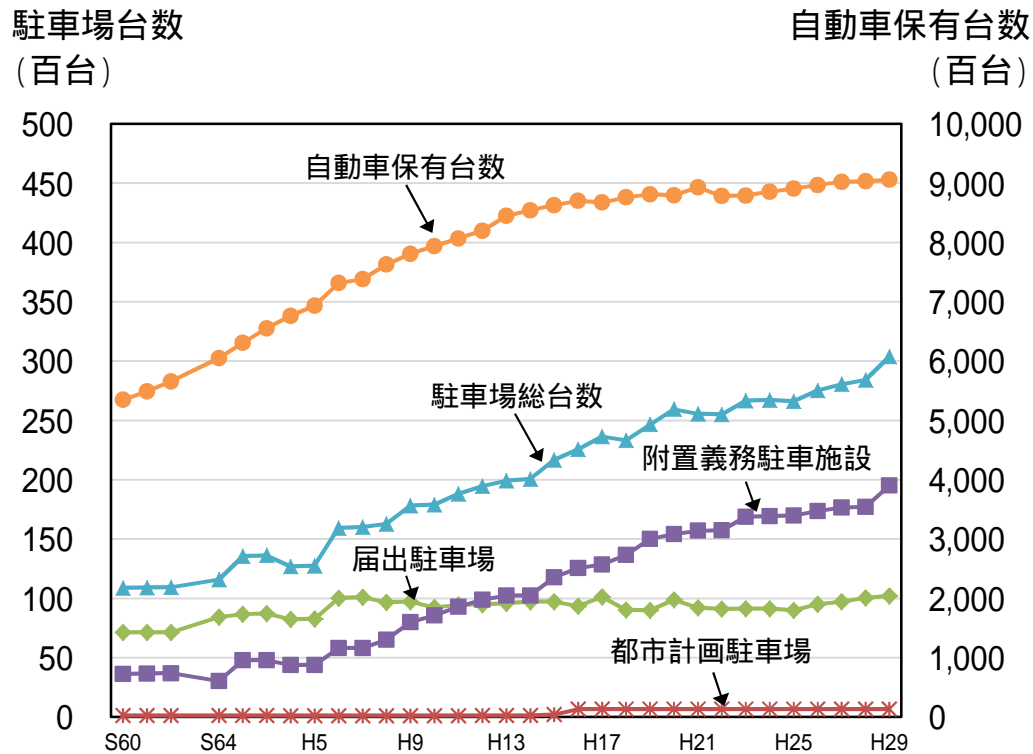


2. 自転車と公共交通機関の連携に関する取組

宮崎県職員の自主研究グループにおいて、自転車を分解せずそのまま積載が可能な「サイクルトレイン」の社会実験を平成25年12月に実施
宮崎市は、宮崎市自転車安全利用促進計画に「公共交通との連携」を位置づけ

【県内の駐車場の推移】

県内の駅周辺に放置自転車が100台以上ある市はない。



【公共交通機関との連携】

平成25年にサイクルトレインの社会実験を実施

実施日：平成25年12月15日(日)

運行：往路：宮崎神宮駅～油津駅

復路：福島今町駅～南宮崎駅

参加人数：22名

宮崎市自転車安全利用促進計画に「公共交通との連携」を位置づけ

- ・エコ通勤の推進
- ・サイクルトレイン導入に向けた関係機関との連携
- ・サイクル&バスライドの検討等



3. コミュニティサイクル(シェアサイクル)の導入に関する取組

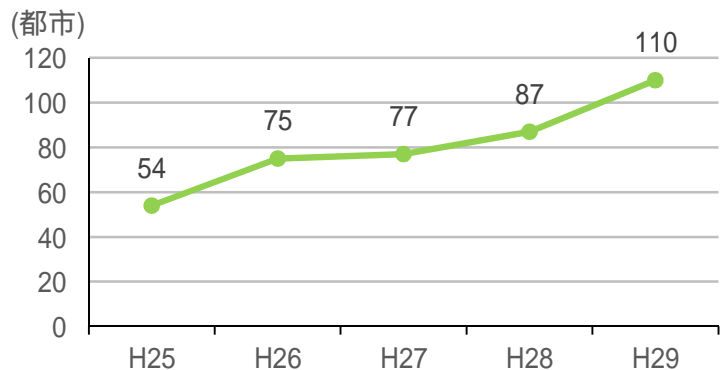
コミュニティサイクルを本格導入している都市は年々増加しており、平成29年10月時点で、全国110都市で導入
 宮崎県では、宮崎市、高鍋町で導入されている。(H29.10時点)
 ガイドラインを周知し、コミュニティサイクルの導入を支援

【全国のコミュニティサイクルのイメージ】



出典：(公社)日本交通計画協定資料

【コミュニティサイクルの実施都市数の推移】



【宮崎県におけるシェアサイクルサービス】

地域：宮崎市内

開始日：2018年7月24日

運営：宮崎交通株式会社

株式会社オシャンブルスマート



【自転車等駐輪場の整備のあり方に関するガイドライン】



自転車等駐輪場の整備のあり方に関する
 ガイドライン

(第2版)

平成28年9月

国土交通省 警視庁 関係交通機関

- コミュニティサイクルの導入を促進するため、平成24年11月に策定した自転車等駐輪場の整備のあり方に関するガイドラインに、市町村が実際にコミュニティサイクルを導入するにあたり検討すべき項目や導入事例等を追加し、平成28年9月に改訂。

(検討すべき項目)

- 都市政策上のコミュニティサイクルの位置づけ
- 適切な規模、ポートの配置等、利用を高める取組の工夫
- 事業外収入の確保やコスト低減等、持続可能な運営の工夫 等

4. 自転車の安全性向上に関する取組

4 - 自転車利用者に対する自転車交通安全教育及び指導取締り

「自転車安全利用五則」を活用するなど自転車の通行ルール等の周知
 一定の違反行為を反復して行った自転車運転者を対象とする自転車運転者講習制度を周知
 警察及び自治体等関係機関が連携して自転車交通安全教育を推進

【自転車の通行ルール等の周知】

自転車安全利用5則

- 1 自転車は、**車道が原則、歩道は例外**
- 2 車道は、**左側を通行**
- 3 歩道は、**歩行者優先で、車道寄りを徐行**
- 4 **安全ルールを守る**
 酒酔い運転、一時不停止、無灯火運転、二人乗り
- 5 子どもは、**ヘルメットを着用**

宮崎県警察本部 交通企画課

【自転車運転者講習制度を周知】

知っていますか？ 自転車運転者講習制度

14歳以上の自転車運転者が危険なルール違反をくり返すと自転車運転者講習を受けなければなりません。

●自転車運転者講習制度のながれ

- 危険行為を反復：自転車運転者が名簿行高をくり返すと3年以内に2回以上
- 受講命令：交通の危険を防止するため都道府県公安委員会が自転車運転者に講習を受けようとする場合に命令
- 講習の受講：講習時間：3時間、講習手数料：5,700円（標準料）

※受講命令に違反した場合は5万円以下の罰金

自転車運転者講習の対象となる危険行為14項目

- 信号無視
- 片手運転
- 酒酔い運転
- 指定場所一時不停止
- 安全運転義務違反による交通事故
- 歩道通行時の通行方法違反
- 踏切待進時の歩行者の通行妨害
- 交差点安全進行義務違反等
- 交差点優先妨害等
- 踏切交差点安全進行義務違反等
- 通行区分違反

宮崎県警察本部

【自転車交通安全教育の推進】

宮崎県警察本部からのお知らせ。
 私たち交通安全教育隊をご利用ください

◎ 県内いつでもどこでも運転・歩行能力の習性診断（無料）に赴けます。

学校・公民館 争奪所でもOK

交通安全教育隊のメンバーが親切丁寧に
 運転操作検証（ドライビング）
 ドライバーよりチェックします

自転車シミュレーター
 自転車の正しい乗り方や自転車特有の危険箇所を、を体験します。（約10分）

さろう！自転車運転のルール
 自転車安全利用五則を守りましょう

- 1 自転車は車道が原則。歩道は例外。
 道路交差点上、自転車は車道側と位置付けられています。したがって、歩道と車道の区別があるところは車道通行が原則です。
- 2 車道は左側を通行。
 自転車は、道路の左側に寄って通行しなければなりません。
- 3 歩道は歩行者優先、車道寄りを徐行。
 歩道では、すぐに停止できる状態で、歩行者の通行を妨げる場合は一時停止しなければなりません。
- 4 安全ルールを守る
 飲酒運転は禁止、二人乗りは禁止、経道は禁止、夜間はライトを点灯、信号を守る、交差点での一時停止と安全確認
- 5 子どもはヘルメットを着用
 児童・幼児の保護責任者は、児童・幼児に自転車用ヘルメットを着用させるように努めなければなりません。

目的による分類であり、危険性の高低は、多岐の運転者責任が生じるおそれがあります。また、主たる講習を講習者たる者の同意なく受講することはできません。

5 . サイクルツーリズムの推進に関する取組

5 - 宮崎県のサイクルツーリズムに係る取組

サイクルツーリズムに係る市場調査を実施

「ロングライド」や「ポタリング」に関する取組として、受入環境整備や情報発信の強化、サイクルガイドの養成などを実施

【受入環境の整備】

サイクルスタンドの設置

道の駅や観光施設等の立ち寄り所に設置し、サイクリストの利便性向上と誘客促進



【情報発信の強化】

HP「ひなたサイクリング」の開設

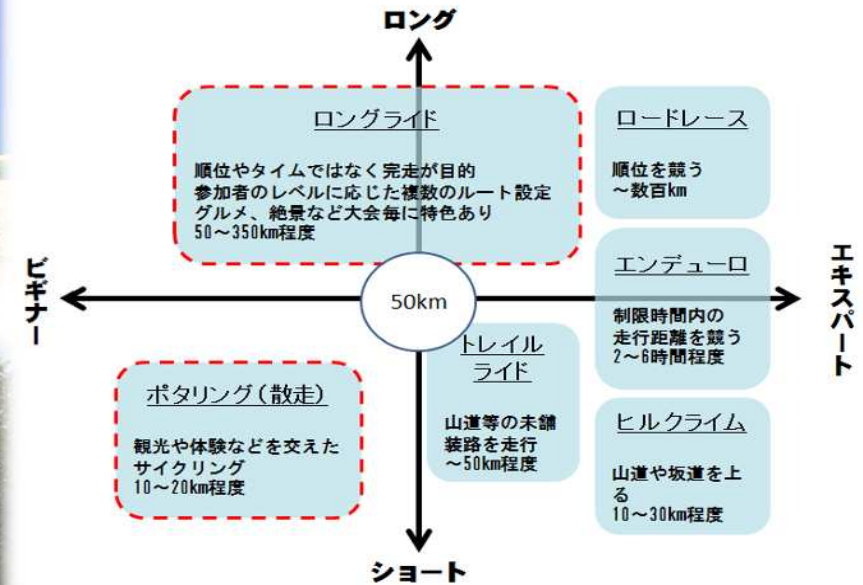
県内のサイクリングイベントやおススメコースなどを掲載し、情報を一元的に発信



【サイクルツアーの造成】

サイクルガイドの養成

ポタリングなどのサイクルツアーのガイドを養成し、クルーズ船乗船客や修学旅行生を対象としたサイクリングを実施



5. サイクルツーリズムの推進に関する取組

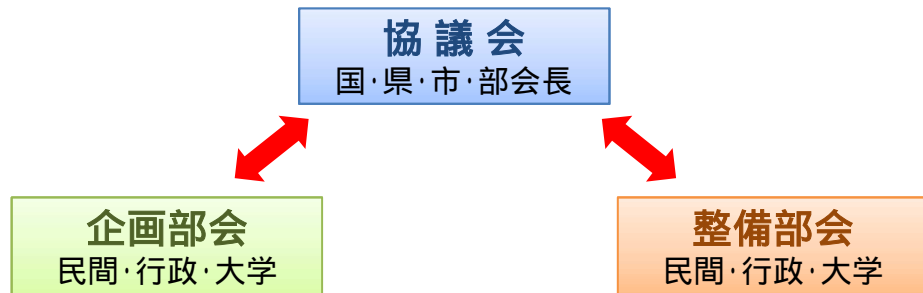
5- 日南海岸サイクルツーリズム協議会の取組

日南海岸を縦走する国道、県道、市道をサイクリングロードとして位置づけし、その利用促進のための取組を実施する日南海岸サイクルツーリズム協議会が平成27年10月に設立

【日南海岸サイクルツーリズム協議会の目的】

国道220号、448号を基軸に両線に接続する県道、市道も一体的に日南海岸サイクリングロード（サイクルツーリズム）として位置づけを行う
 日南海岸サイクルツーリズムに伴う企画及び環境整備を行う
 年間を通して日々利用しやすいサイクリング環境を提供する

【日南海岸サイクルツーリズム協議会組織構成】

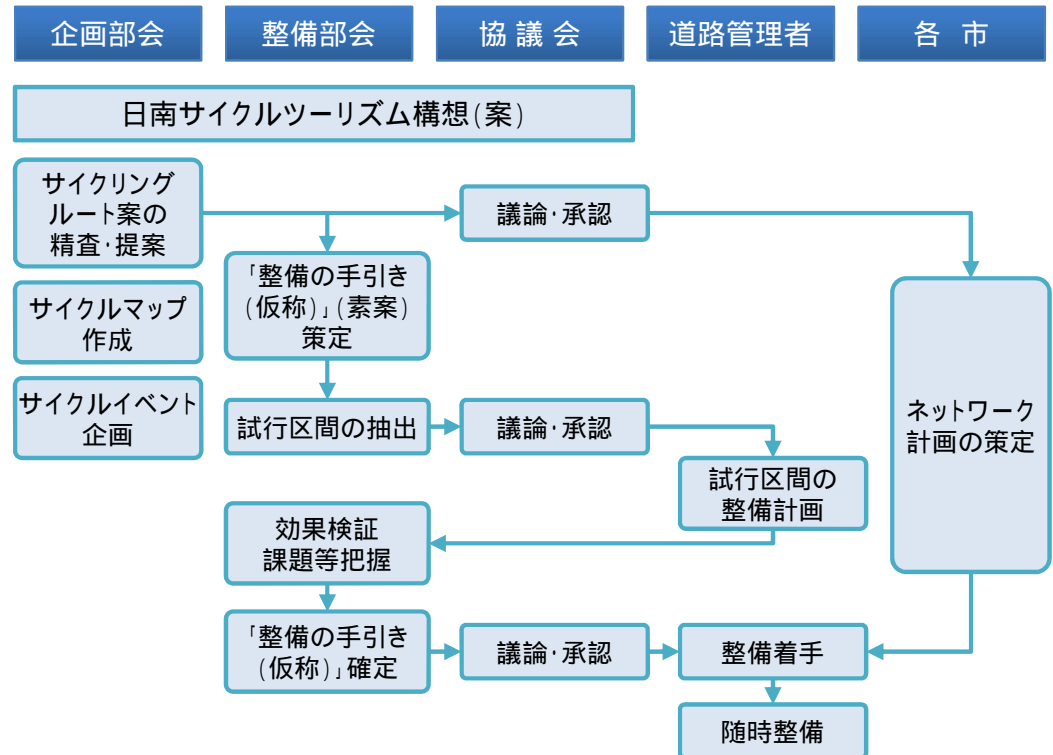


協議会構成図

宮崎市、日南市、串間市、宮崎県
 国土交通省九州地方整備局宮崎河川国道事務所
 宮崎大学
 日南海岸地域シーニックバイウェイ推進協議会
 道の駅なんごう、道の駅フェニックス
 宮崎県サイクリング協会
 宮崎市サイクリング協会、日南市サイクリング協会
 串間市サイクリング協会
 宮崎商工会議所、日南商工会議所、串間商工会議所
 宮崎市観光協会、日南市観光協会、串間市観光協会
 宮崎県警察本部

【日南海岸サイクルツーリズム協議会のこれまで】

これまでに協議会を2回、企画部会を3回、整備部会を2回実施
 下記内容を議論
 企画部会：サイクリングルート
 整備部会：自転車走行空間整備、自転車環境サポート整備
 協議会：日南海岸サイクルツーリズム構想（案）
 第3回日南海岸サイクルツーリズム協議会を実施



5. サイクルツーリズムの推進に関する取組

5 - 宮崎県のサイクルツーリズムに係る取組

協議会では、日南海岸サイクルツーリズムに伴う企画及び環境整備に関する取組を実施
 これまでに、モデルルートを設定やサイクルマップ作成方針の検討、自転車空間の整備方針の検討を実施

宮崎県モデルルート: 宮崎・日南・串間ルート(案)
 (日南海岸サイクルツーリズム協議会)

No	エリア	サイクリングルート
	宮崎エリア	宮崎駅～いるか岬南下ルート
	日南エリア1	いるか岬～油津駅ルート
	日南エリア2	油津駅・油津港～道の駅酒谷ルート
	日南エリア3	飫肥駅～猪八重溪谷ルート
	日南エリア4	油津駅・油津港～夫婦浦パーキングルート
	串間エリア1	串間駅～道の駅なんごうルート
	串間エリア2	都井岬発着周遊ルート
	串間エリア3	日向北方駅発着周遊ルート
	串間エリア4	串間駅発着周遊ルート
	日南・串間エリア	恋人ロードルート



6. 自転車を活用した国民の健康の保持増進に関する取組

健康づくりとして、運動・スポーツへの興味関心を持ち、運動・スポーツ習慣の定着につながる取組の実施において、自転車の活用を位置づけ
生活習慣病予防につながる身体活動の増加に向けて、自転車活用の普及を後押しする取組を実施

【自転車活用による健康づくり】

「みんながスポーツ1130 県民運動推進事業」において、ウォーキングアプリ「SALKO」を開発、運用。
今後、自転車に対応する「SALKO」の改修を予定。
「みんながスポーツ1130 県民運動推進事業」とは、県民誰もが生涯にわたり、心身ともに健康で文化的な生活を営む上で不可欠であるスポーツを推進することが求められる中で、県民への運動・スポーツの実施に関する啓発を行うことにより「県民総参加型のスポーツ」を推進する取組。

<イメージ>



【生活習慣病を予防する取組】

県内の団体・事業所等に対し日常生活でできる運動を通じた健康づくりの普及啓発を実施。
「健康長寿サポートサイト」とは、健康長寿社会づくりに資する情報や件の事業所等を掲載・発信し、県民の「健康づくり」・「いきがづくり」を促す取組。

< 日常の運動量増加の普及啓発 >



(健康長寿サポートサイト)

6. 自転車を活用した国民の健康の保持増進に関する取組

宮崎県ではKIRISHIMAヤマザクラ宮崎県総合運動公園に自転車競技場を整備
都城工業高校や(一社)日本競輪選手会鹿児島支部等が練習に利用

【宮崎県自転車競技場】



KIRISHIMAヤマザクラ宮崎県総合運動公園



自転車競技場の写真(練習風景)

自転車競技場の施設概要

竣工年月	昭和53年3月
施設規模	一周400m x 6車連
フィールド	9,084㎡(ホッケー場)

競技場を利用した主な団体

都城工業高校自転車競技部
(一社)日本競輪選手会鹿児島支部
県高体連自転車競技専門部
延岡学園高校
日本トライアスロン連合

宮崎農業高校
宮崎県自転車競技連盟
鹿屋体育大学
(公財)日本スケート連盟
(公財)JKA

自転車活用推進計画の策定に関するアンケート

自転車活用推進計画の策定に関するアンケート（一般）

自転車活用推進計画の策定に関するアンケート（学生）

自転車活用推進計画の策定に関するアンケートの結果(一般)

1 概要

実施主体

宮崎県県土整備部道路保全課

目的

宮崎県における自転車利用の現状やニーズを把握し、自転車活用推進計画検討の基礎資料とすることを目的として実施。

調査対象・方法・回収結果

対 象 : 県内に居住する18歳以上の男女

方 法 : 郵送法(郵送配布、郵送回収又はWEB回答)

配布数 : 1,000

回答数 : 491(回収率:49.1%)

調査日

発 出 : 平成30年10月16日(火)

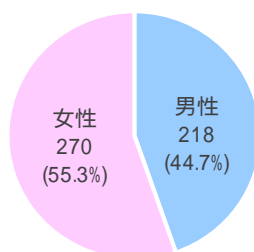
回収期限 : 平成30年11月 7日(水)

2 調査結果

問1 あなたの性別を教えてください。

男性

女性



(n=488)

	県内									
			北部				南部			
			山沿い		平野部		山沿い		平野部	
	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合
全体	488	100%	121	100%	117	100%	120	100%	130	100%
男性	218	44.7%	67	55.4%	57	48.7%	50	41.7%	44	33.8%
女性	270	55.3%	54	44.6%	60	51.3%	70	58.3%	86	66.2%

問2 あなたの年齢を教えてください。

10代

20代

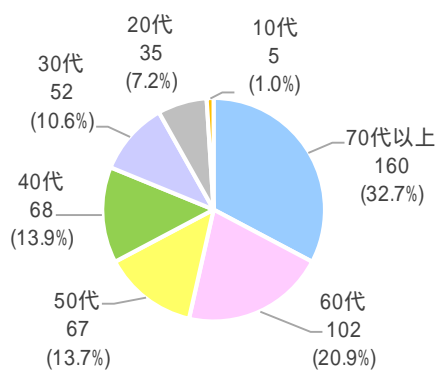
30代

40代

50代

60代

70代以上



(n=489)

	県内									
			北部				南部			
			山沿い		平野部		山沿い		平野部	
	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合
全体	489	100%	122	100%	117	100%	120	100%	130	100%
70代以上	160	32.7%	48	39.3%	31	26.5%	40	33.3%	41	31.5%
60代	102	20.9%	32	26.2%	18	15.4%	22	18.3%	30	23.1%
50代	67	13.7%	14	11.5%	18	15.4%	15	12.5%	20	15.4%
40代	68	13.9%	11	9.0%	20	17.1%	20	16.7%	17	13.1%
30代	52	10.6%	9	7.4%	16	13.7%	16	13.3%	11	8.5%
20代	35	7.2%	7	5.7%	14	12.0%	6	5.0%	8	6.2%
10代	5	1.0%	1	0.8%	0	0.0%	1	0.8%	3	2.3%

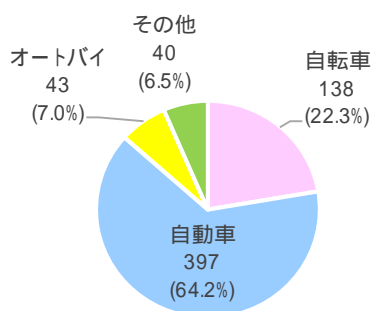
問3 あなたの現在お住まいの地域(市町村名)を教えてください。

- | | | | | | |
|-------|-------|------|------|------|-------|
| 宮崎市 | 都城市 | 延岡市 | 日南市 | 小林市 | 日向市 |
| 串間市 | 西都市 | えびの市 | 三股町 | 高原町 | 国富町 |
| 綾町 | 高鍋町 | 新富町 | 西米良村 | 木城町 | 川南町 |
| 都農町 | 門川町 | ㊶諸塚村 | ㊷椎葉村 | ㊸美郷町 | ㊹高千穂町 |
| ㊵日之影町 | ㊺五ヶ瀬町 | | | | |

	全体	北部山沿い	北部平野部	南部山沿い	南部平野部
回答数	489	122	117	120	130
割合	100%	25%	24%	25%	27%

問4 あなたの現在保有する交通用具を教えてください。(当てはまるもの全て)

自 転 車 自 動 車 オ ー ト バ イ そ の 他



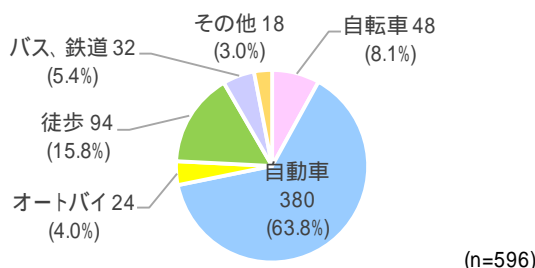
(n=618)

		県内								
		北部				南部				
		山沿い		平野部		山沿い		平野部		
回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	
全体	618	100%	149	100%	158	100%	146	100%	165	100%
自転車	138	22.3%	17	11.4%	43	27.2%	28	19.2%	50	30.3%
自動車	397	64.2%	98	65.8%	96	60.8%	104	71.2%	99	60.0%
オートバイ	43	7.0%	17	11.4%	11	7.0%	7	4.8%	8	4.8%
その他	40	6.5%	17	11.4%	8	5.1%	7	4.8%	8	4.8%

問5 あなたの平日の主な移動手段を教えてください。

自転車 自動車 オートバイ 徒歩

バス、鉄道 その他

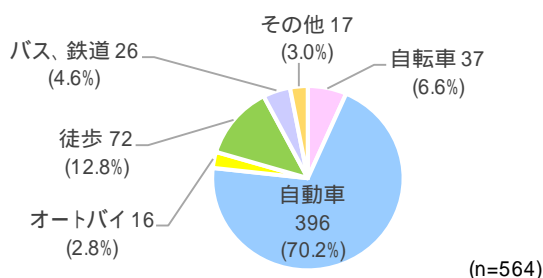


	県内									
			北部				南部			
			山沿い		平野部		山沿い		平野部	
	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合
全体	596	100%	149	100%	134	100%	141	100%	172	100%
自転車	48	8.1%	3	2.0%	8	6.0%	13	9.2%	24	14.0%
自動車	380	63.8%	97	65.1%	89	66.4%	100	70.9%	94	54.7%
オートバイ	24	4.0%	6	4.0%	9	6.7%	4	2.8%	5	2.9%
徒歩	94	15.8%	26	17.4%	21	15.7%	18	12.8%	29	16.9%
バス、鉄道	32	5.4%	10	6.7%	3	2.2%	4	2.8%	15	8.7%
その他	18	3.0%	7	4.7%	4	3.0%	2	1.4%	5	2.9%

問6 あなたの休日の主な移動手段を教えてください。

自転車 自動車 オートバイ 徒歩

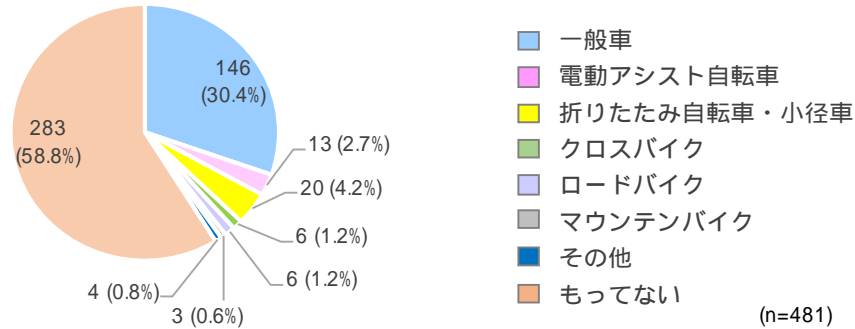
バス、鉄道 その他



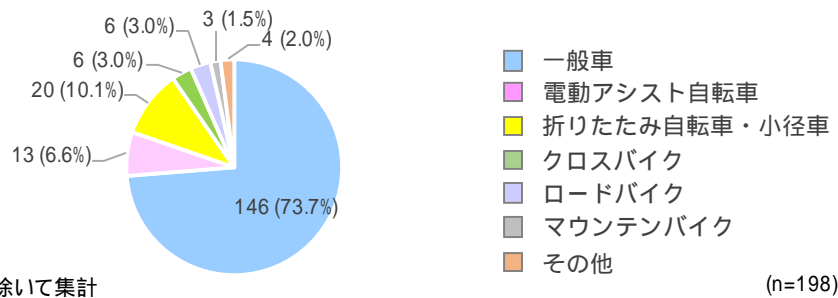
	県内									
			北部				南部			
			山沿い		平野部		山沿い		平野部	
	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合
全体	564	100%	135	100%	135	100%	129	100%	163	100%
自転車	37	6.6%	3	2.2%	8	5.9%	6	4.7%	19	11.7%
自動車	396	70.2%	97	71.9%	98	72.6%	102	79.1%	98	60.1%
オートバイ	16	2.8%	3	2.2%	5	3.7%	2	1.6%	6	3.7%
徒歩	72	12.8%	16	11.9%	19	14.1%	15	11.6%	22	13.5%
バス、鉄道	26	4.6%	7	5.2%	2	1.5%	3	2.3%	14	8.6%
その他	17	3.0%	9	6.7%	3	2.2%	1	0.8%	4	2.5%

問7 あなたはどのような自転車をお持ちですか。(当てはまるもの全て)

- 一般車(ママチャリなど) 電動アシスト自転車 折りたたみ自転車・小径車
- クロスバイク(スポーツタイプ) ロードバイク(高速走行が可能な競技用に近い自転車)
- マウンテンバイク その他 もっていない



	県内									
			北部				南部			
			山沿い		平野部		山沿い		平野部	
	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合
全体	481	100%	118	100%	115	100%	114	100%	132	100%
一般車	146	30.4%	14	11.9%	41	35.7%	31	27.2%	59	44.7%
電動アシスト自転車	13	2.7%	5	4.2%	2	1.7%	5	4.4%	1	0.8%
折りたたみ自転車・小径車	20	4.2%	2	1.7%	6	5.2%	3	2.6%	9	6.8%
クロスバイク	6	1.2%	2	1.7%	1	0.9%	1	0.9%	2	1.5%
ロードバイク	6	1.2%	0	0.0%	5	4.3%	1	0.9%	0	0.0%
マウンテンバイク	3	0.6%	0	0.0%	1	0.9%	2	1.8%	0	0.0%
その他	4	0.8%	1	0.8%	2	1.7%	0	0.0%	1	0.8%
もっていない	283	58.8%	94	79.7%	57	49.6%	71	62.3%	60	45.5%

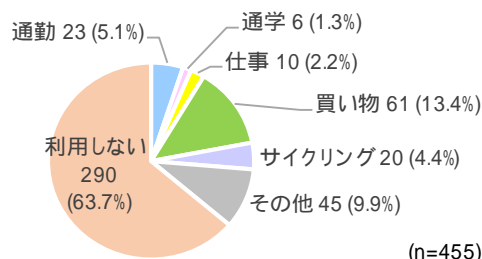


	県内									
			北部				南部			
			山沿い		平野部		山沿い		平野部	
	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合
全体	198	100%	24	100%	58	100%	43	100%	72	100%
一般車	146	73.7%	14	58.3%	41	70.7%	31	72.1%	59	81.9%
電動アシスト自転車	13	6.6%	5	20.8%	2	3.4%	5	11.6%	1	1.4%
折りたたみ自転車・小径車	20	10.1%	2	8.3%	6	10.3%	3	7.0%	9	12.5%
クロスバイク	6	3.0%	2	8.3%	1	1.7%	1	2.3%	2	2.8%
ロードバイク	6	3.0%	0	0.0%	5	8.6%	1	2.3%	0	0.0%
マウンテンバイク	3	1.5%	0	0.0%	1	1.7%	2	4.7%	0	0.0%
その他	4	2.0%	1	4.2%	2	3.4%	0	0.0%	1	1.4%

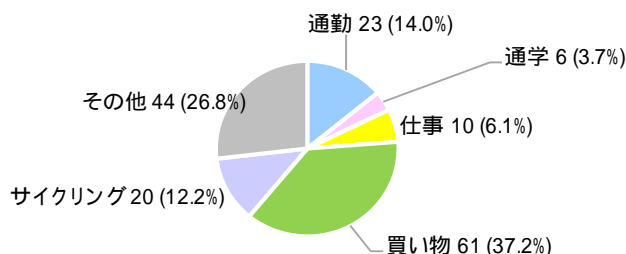
問8 あなたは自転車をどのような目的で使っていますか。

通勤 通学 仕事 買い物

サイクリングなどのレジャーや遊び その他 利用しない



	県内									
			北部				南部			
			山沿い		平野部		山沿い		平野部	
	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合
全体	455	100%	92	100%	112	100%	114	100%	136	100%
通勤	23	5.1%	1	1.1%	4	3.6%	4	3.5%	14	10.3%
通学	6	1.3%	0	0.0%	1	0.9%	1	0.9%	4	2.9%
仕事	10	2.2%	1	1.1%	2	1.8%	2	1.8%	5	3.7%
買い物	61	13.4%	4	4.3%	16	14.3%	13	11.4%	28	20.6%
サイクリング	20	4.4%	4	4.3%	5	4.5%	1	0.9%	9	6.6%
その他	45	9.9%	6	6.5%	14	12.5%	12	10.5%	13	9.6%
利用しない	290	63.7%	76	82.6%	70	62.5%	81	71.1%	63	46.3%



利用しないを除いて集計 (n=164)

	県内									
			北部				南部			
			山沿い		平野部		山沿い		平野部	
	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合
全体	164	100%	16	100%	42	100%	33	100%	72	100%
通勤	23	14.0%	1	6.3%	4	9.5%	4	12.1%	14	19.4%
通学	6	3.7%	0	0.0%	1	2.4%	1	3.0%	4	5.6%
仕事	10	6.1%	1	6.3%	2	4.8%	2	6.1%	5	6.9%
買い物	61	37.2%	4	25.0%	16	38.1%	13	39.4%	28	38.9%
サイクリング	20	12.2%	4	25.0%	5	11.9%	1	3.0%	9	12.5%
その他	44	26.8%	6	37.5%	14	33.3%	12	36.4%	12	16.7%

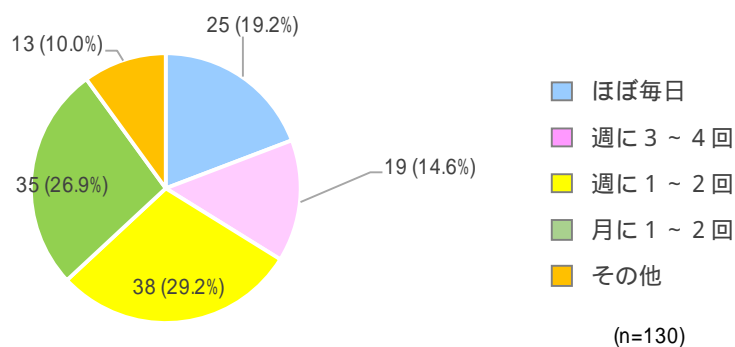
～ を選択した方は、問9～13を回答ください。

～ を選択した方は、問14を回答ください。

問9 あなたは自転車をどれくらいの頻度で利用していますか。

問8で ~ を選択した方は回答ください。

ほぼ毎日 週に3～4回 週に1～2回
 月に1～2回 その他

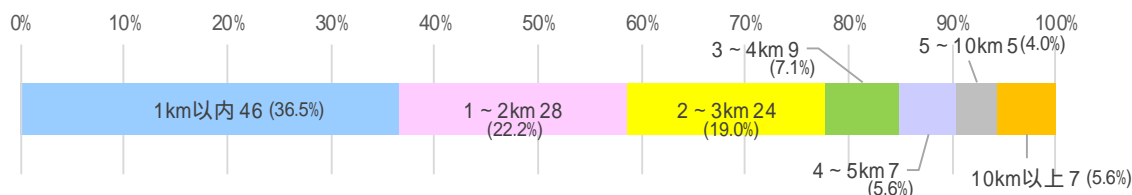


	県内									
			北部				南部			
			山沿い		平野部		山沿い		平野部	
	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合
全体	130	100%	13	100%	37	100%	26	100%	53	100%
ほぼ毎日	25	19.2%	0	0.0%	4	10.8%	5	19.2%	15	28.3%
週に3～4回	19	14.6%	3	23.1%	4	10.8%	6	23.1%	6	11.3%
週に1～2回	38	29.2%	5	38.5%	10	27.0%	7	26.9%	16	30.2%
月に1～2回	35	26.9%	4	30.8%	11	29.7%	8	30.8%	12	22.6%
その他	13	10.0%	1	7.7%	8	21.6%	0	0.0%	4	7.5%

問10 あなたの自転車の平均的な利用距離（1日当たり）を教えてください。

問8で～を選択した方は回答ください。

- 1km以内 1～2km内 2～3km内
- 3～4km内 4～5km内 5～10km内
- 10km以上

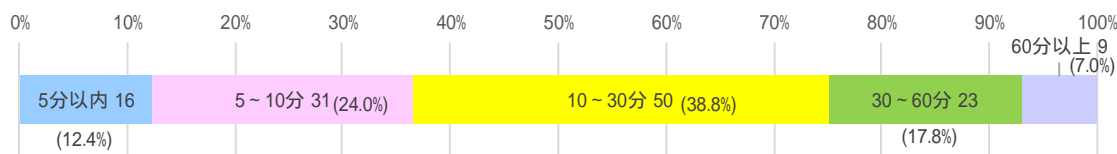


	県内									
			北部				南部			
			山沿い		平野部		山沿い		平野部	
	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合
全体	126	100%	13	100%	33	100%	25	100%	54	100%
1km以内	46	36.5%	5	38.5%	13	39.4%	12	48.0%	16	29.6%
1～2km	28	22.2%	4	30.8%	8	24.2%	3	12.0%	13	24.1%
2～3km	24	19.0%	3	23.1%	2	6.1%	5	20.0%	13	24.1%
3～4km	9	7.1%	1	7.7%	2	6.1%	2	8.0%	4	7.4%
4～5km	7	5.6%	0	0.0%	4	12.1%	0	0.0%	3	5.6%
5～10km	5	4.0%	0	0.0%	1	3.0%	1	4.0%	3	5.6%
10km以上	7	5.6%	0	0.0%	3	9.1%	2	8.0%	2	3.7%

問11 あなたの自転車の平均的な利用時間（1日当たり）を教えてください。

問8で～を選択した方は回答ください。

- 5分以内 5～10分内 10～30分内
- 30～60分内 60分以上

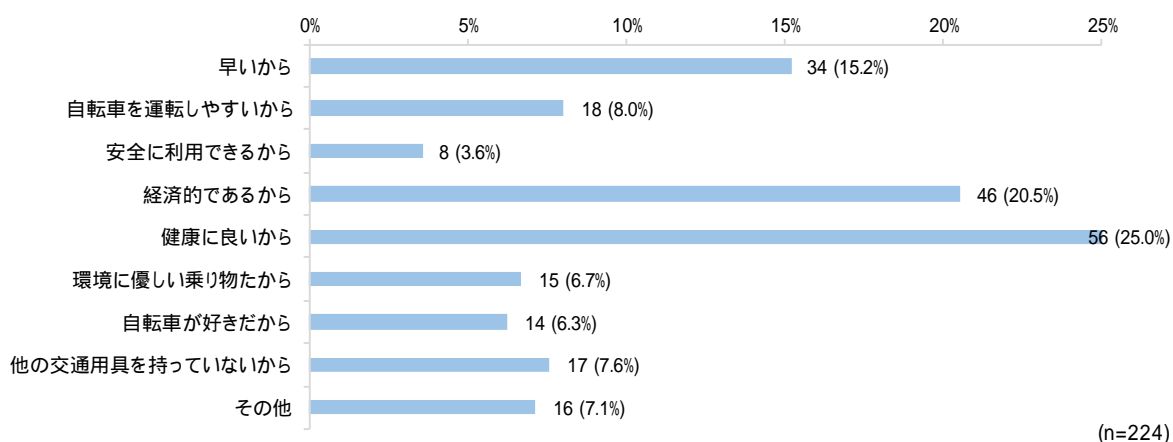


	県内									
			北部				南部			
			山沿い		平野部		山沿い		平野部	
	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合
全体	129	100%	13	100%	36	100%	24	100%	55	100%
5分以内	16	12.4%	0	0.0%	5	13.9%	6	25.0%	5	9.1%
5～10分	31	24.0%	6	46.2%	6	16.7%	6	25.0%	13	23.6%
10～30分	50	38.8%	5	38.5%	16	44.4%	8	33.3%	21	38.2%
30～60分	23	17.8%	2	15.4%	5	13.9%	2	8.3%	13	23.6%
60分以上	9	7.0%	0	0.0%	4	11.1%	2	8.3%	3	5.5%

問12 あなたが自転車を利用している理由を教えてください。(複数回答可)

問8で ~ を選択した方は回答ください。

- 早いから 自転車を運転しやすいから 安全利用できるから
- 経済的であるから 健康に良いから 環境に優しい乗り物だから
- 自転車が好きだから 他の交通用具を持っていないから(自動車、オートバイ等)
- その他

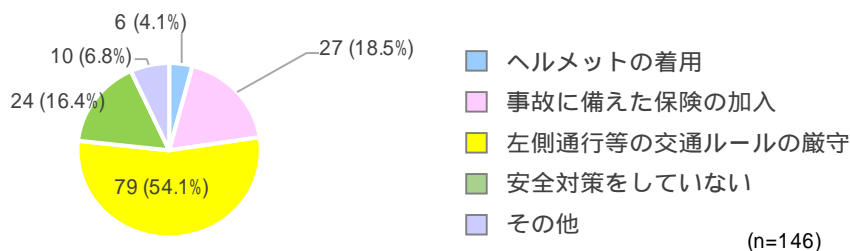


	県内									
			北部				南部			
			山沿い		平野部		山沿い		平野部	
	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合
全体	224	100%	21	100%	56	100%	44	100%	101	100%
早いから	34	15.2%	4	19.0%	8	14.3%	6	13.6%	16	15.8%
自転車を運転しやすいから	18	8.0%	0	0.0%	2	3.6%	4	9.1%	11	10.9%
安全に利用できるから	8	3.6%	0	0.0%	3	5.4%	2	4.5%	3	3.0%
経済的であるから	46	20.5%	4	19.0%	12	21.4%	9	20.5%	21	20.8%
健康に良いから	56	25.0%	6	28.6%	15	26.8%	12	27.3%	23	22.8%
環境に優しい乗り物だから	15	6.7%	3	14.3%	3	5.4%	3	6.8%	6	5.9%
自転車が好きだから	14	6.3%	1	4.8%	4	7.1%	4	9.1%	5	5.0%
他の交通用具を持っていないから	17	7.6%	2	9.5%	3	5.4%	2	4.5%	9	8.9%
その他	16	7.1%	1	4.8%	6	10.7%	2	4.5%	7	6.9%

問13 あなたが自転車を利用する時に行っている安全対策について教えてください。

問8で ~ を選択した方は回答ください。

- ヘルメットの着用 事故に備えた保険の加入 左側通行等の交通ルールの遵守
- 安全対策をしていない その他

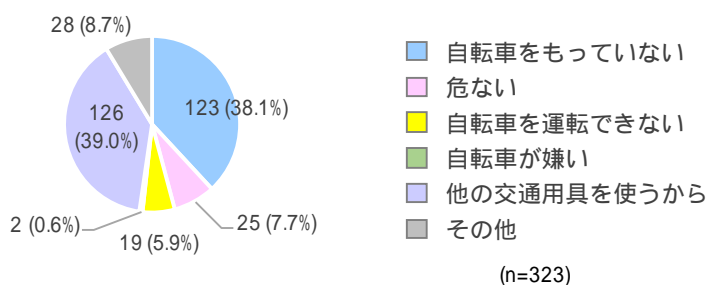


	県内									
			北部				南部			
	回答数	割合	山沿い		平野部		山沿い		平野部	
全体	146	100%	14	100%	43	100%	31	100%	57	100%
ヘルメットの着用	6	4.1%	1	7.1%	2	4.7%	3	9.7%	0	0.0%
保険の加入	27	18.5%	3	21.4%	9	20.9%	4	12.9%	10	17.5%
左側通行等の交通ルールの遵守	79	54.1%	9	64.3%	24	55.8%	15	48.4%	31	54.4%
安全対策を実施していない	24	16.4%	1	7.1%	4	9.3%	7	22.6%	12	21.1%
その他	10	6.8%	0	0.0%	4	9.3%	2	6.5%	4	7.0%

問14 あなたが自転車を利用しない理由を教えてください。

問8で ~ を選択した方は回答ください。

- 自転車をもっていないから 危ないから 自転車を運転できないから
- 自転車が嫌いだから 他の交通用具を使うから(自動車、オートバイ等)
- その他



	県内									
			北部				南部			
	回答数	割合	山沿い		平野部		山沿い		平野部	
全体	323	100%	88	100%	74	100%	91	100%	70	100%
自転車をもっていない	123	38.1%	42	47.7%	31	41.9%	28	30.8%	22	31.4%
危ない	25	7.7%	1	1.1%	3	4.1%	11	12.1%	10	14.3%
自転車を運転できない	19	5.9%	6	6.8%	3	4.1%	6	6.6%	4	5.7%
自転車が嫌い	2	0.6%	0	0.0%	2	2.7%	0	0.0%	0	0.0%
他の交通用具を使うから	126	39.0%	31	35.2%	27	36.5%	44	48.4%	24	34.3%
その他	28	8.7%	8	9.1%	8	10.8%	2	2.2%	10	14.3%

問15 あなたが考える自転車の活用を推進する上で取り組むべき事項について、教えてください。(複数回答可)

歩行者、自転車及び自動車適切に分離された自転車通行空間の整備

違法駐車取り締まりの推進

シェアサイクルの普及推進

駐車場の整備推進

自転車競技施設の整備促進

サイクルスポーツ振興の推進

自転車を活用した健康づくりの推進

自転車通勤等の促進

サイクリング大会等の誘致

自転車を活用した観光振興の促進

安全性の高い自転車普及の促進

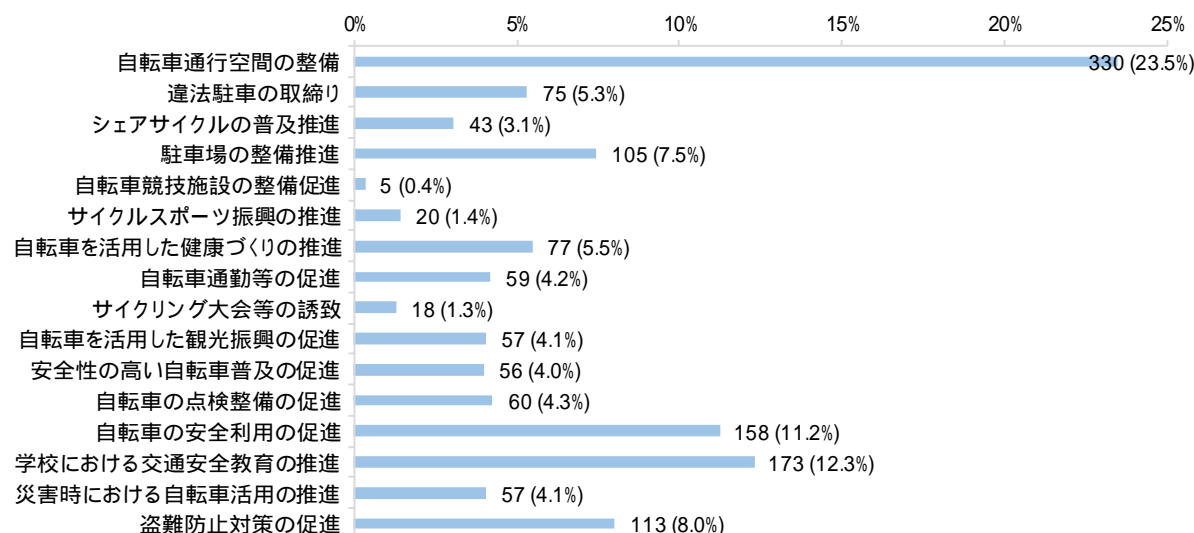
自転車の点検整備の促進

自転車の安全利用の促進

学校における交通安全教育の推進

災害時における自転車活用の推進

盗難防止対策の促進



(n=1,406)

	県内									
			北部				南部			
			山沿い		平野部		山沿い		平野部	
	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合
全体	1406	100%	355	100%	341	100%	339	100%	365	100%
自転車通行空間の整備	330	23.5%	72	20.3%	84	24.6%	81	23.9%	92	25.2%
違法駐車取締り	75	5.3%	19	5.4%	16	4.7%	21	6.2%	19	5.2%
シェアサイクルの普及推進	43	3.1%	7	2.0%	8	2.3%	14	4.1%	14	3.8%
駐車場の整備推進	105	7.5%	21	5.9%	32	9.4%	24	7.1%	27	7.4%
自転車競技施設の整備促進	5	0.4%	3	0.8%	1	0.3%	1	0.3%	0	0.0%
サイクルスポーツ振興の推進	20	1.4%	3	0.8%	7	2.1%	6	1.8%	3	0.8%
自転車を活用した健康づくりの推進	77	5.5%	26	7.3%	21	6.2%	17	5.0%	13	3.6%
自転車通勤等の促進	59	4.2%	16	4.5%	11	3.2%	17	5.0%	14	3.8%
サイクリング大会等の誘致	18	1.3%	4	1.1%	7	2.1%	3	0.9%	4	1.1%
自転車を活用した観光振興の促進	57	4.1%	19	5.4%	14	4.1%	11	3.2%	13	3.6%
安全性の高い自転車普及の促進	56	4.0%	19	5.4%	12	3.5%	8	2.4%	16	4.4%
自転車の点検整備の促進	60	4.3%	17	4.8%	11	3.2%	14	4.1%	17	4.7%
自転車の安全利用の促進	158	11.2%	41	11.5%	41	12.0%	33	9.7%	43	11.8%
学校における交通安全教育の推進	173	12.3%	43	12.1%	31	9.1%	51	15.0%	48	13.2%
災害時における自転車活用の推進	57	4.1%	18	5.1%	10	2.9%	14	4.1%	15	4.1%
盗難防止対策の促進	113	8.0%	27	7.6%	35	10.3%	24	7.1%	27	7.4%

問 16 その他、自転車活用の推進に関する取組について、あなたのご意見を記入して下さい。

< 問16 自転車活用の推進に関する意見集計 >

	ご意見
1	安心安全に走る事の出来る自転車専用帯の整備を希望する。
2	燃料(ガソリン)も高くなっているし近い距離等では自転車は経済的な乗り物だと思う。
3	椎葉を離れて生活する上、又進学する上でも自転車は必要となってきます。 私自身田舎で乗れず出てから苦労重ねて乗れた車、今でも頭に焼き付いております。 子供にも同じ思い心配してきました。都会で自由に乗れる自信を土地を出る前から乗れる機会を多く持たせるのもいいかと今となって思います。何もかも椎葉を出てからでは重荷になると思います。
4	都会と比較して地方である為に車がないと不便なのはある。 都会に行けば母親が子供を乗せた自転車は常に目にするが宮崎では何台かしか目に付かない。つまり田舎では生活が苦しいという印象が少なからずあるようであり、それを気にする人も多いと思うので、まずは子を持つ母親世代を中心に自転車活用の推進を計る必要があります そこから県民の意識も変わってくるものだと思う。一部の人のためのスポーツ的娯楽的なものに力を入れるのもやり方としてはありなのかなとは思いますが自転車活用というより広い意味での普及活動を前提にするのであれば、まず子を持つ親の意識改革に力を入れるのが一番の近道なのだと思う。そしてそれを実現する為には保育施設やスーパー、その土地に密着した様々な施設等と協力し合って主婦層に訴えかけていくのがいいと考えます。
5	自転車がパンクしにくい道
6	専用道路がないと危ない。たまに連なってレーサーの人がいますが危ないです。
7	外国人観光客、外国人滞在者に対する自転車利用の推進(レンタル等)。 徒歩で買い物に行く在日外国人を多く見かけます。住みやすい街づくりの推進の為によいと思う。
8	歩行者と自転車を分ける。歩行をしていて前から自転車が来て慌てた時があった(視力が弱い為)
9	自転車は車道の右側を走るのか左側を走るのか分かっていない人が多く曲がり角でぶつかりそうになる事、またはぶつかっている人を良くみかけます。大人には指導する機会がないですが小、中、高と交通安全とルールを指導する機会を作るべきです。また自転車専用レーンは大型車などが追い越して行く時ににとても怖い思いを何度もした。少しでも接触すれば命がないと思う。 雨天時は追い越していく車から水たまりの水を跳ね上げられ泥水を浴びせられ頭からずぶ濡れになることも度々。なので私は歩道を走ります。自転車レーンは危険なので走りません。
10	主人が亡くなってから交通手段がなく仕方なく原付バイクで、自分の足で用を足しております。 もう少し町の人なのですが老人(75歳)の人にも良い方法で病院、教会、墓参り等考えて欲しい。 特に独居老人の場合は足がないとどこにも行けずつらい毎日ですからよろしく願います。
11	ながら運転はやめて欲しい。一度そういう目にあって怖かった。 その際謝ってくれましたがもう少し厳しくして貰いたい。
12	スピード制限の取り締まり。
13	県外においては駅にある駐輪所には整備員がいて自転車を並べて次の人が通りやすく止めやすくしています。違法駐輪の防止もしているようです。又、自転車が通れる場所も整備されガタンガタンと段差のある場所が少なく安全にスムーズに走れるようになっています。他県の状況の視察も必要かと思えます。
14	交通量の多い道路の近くに住んでいる為、高校生や外国の方の右側通行とかをよく目にします。 自転車の安全な利用を呼びかけて欲しいです。トライアスロンなどの競技が出来ると楽しいと思います。
15	シェアサイクルが一番いいと思うので宮崎県も出来たらいいと思う。 サイクリングロードをもっと多く作って健康づくりを推進したらいいと思います。
16	高齢者の安全運転教育。高校生等のマナー教育(スマートフォン)。 小、中、高生への一貫安全運転教育。
17	自転車の安全利用の促進の拡大
18	私は自転車にのれません。

< 問16 自転車活用の推進に関する意見集計 >

	ご意見
19	自転車で狭い車道を走っていると怖い思いをすることがあります。
20	駐輪所に持ち主不明が盗難車等を撤去通告期日過ぎに撤去されますが又1~2週間後には不明などの自転車があります。なにかイタチごっこみたいで情けないです。
21	以前は自転車に乗ってあちこちすることもあったが今は全く使用してない。近くに行くときはなるべく歩くようにしているし遠くなると自動車になっている。自転車に乗ることは健康上良いと思うが車の多い道路では安全に乗れることを第一にしてほしいと思う。
22	一番に心配になるのは盗難です。昔盗難にあったことがあります。盗む人が無くなるといのですが...自転車の鍵、チェーンだけでは心配です。
23	観光振興促進。学校で交通安全推進。
24	都市部や市街地等では自転車利用を推進出来ても私たちが住む山間地ではほとんど利用されていない。
25	携帯、スマホのながら運転を取り締まる事。
26	昨年主人が亡くなってからはバスかタクシーを利用後は子供に頼んで行ってもらう事があります。それ以外は歩くのみです。不便を感じております。年は取っていくのにいつまでこんな状態で行くのかと思うと何となく淋しいより哀れに思う今日この頃です。
27	小、中、高(学校)とすべての子供、高齢者は特に自転車のマナーやルールを学べき。自分の子供にも自転車に乗る時のマナールールを教えているがやはりそれだけでは不安もある。
28	駅等の駐輪場の使用マナーの教育(高校生等)
29	高千穂では町案内所で観光するのに自転車活用しています。年1回サイクリング大会を町ではやっています(三田井~岩戸間)
30	自転車に乗る人が後ろ指さされないような教育、すべての自転車に乗る人への交通ルール等の徹底が必要だと思います(歩道を高速で走らない、逆走、右側通行をしないなど)
31	装脱着容易な雨具の開発
32	五ヶ瀬町に住んでいます。西臼杵郡はなかなか坂道が多く自転車歩行に適さない立地条件だと思います。中学生の自転車通学がやっただと思います。それも一部の子供だけだと思います。
33	都城市には自転車公園があり子供たちには自転車のルール、交通指導をしてほしい。老いたものも若い者も楽しい自転車を。
34	歩行者、自転車及び自動車が適切に分離された自転車通行空間の整備が必要とされます。すべて自転車の通行区分が必要と思います。
35	街灯のの整備。通学に自転車を用いる高校生n指導。自転車の安全利用の促進...夜間でも明るく安全で快適な自転車道を整備し企業に、通勤に自転車を推進するよう依頼。オランダのようにメディアにアピール。自転車が当たり前と感じられる空気感環境整備。
36	私は自転車活用がありませんけど子供たちが自転車に乗りますので「安全利用の促進とか学校での交通安全教育をせめて1年以内に1回位でもやってほしいです。
37	小学校1年生の孫が補助車輪なしの自転車に乗り始めました。学校でも交通安全教育をお願いしたい。一緒にサイクリングに行くのが夢です。
38	通勤中、自転車に乗る人が危険な運転をしていてとてもヒヤッとする。免許もなく交通ルールを学ぶ機会が無いためとても危険。特に田舎は道路が狭く自転車と自動車と歩行者が共有できる環境が全く整っていない。今のまま利用だけ推進するのは絶対止めて欲しい。又、自転車のように購入、廃棄が厳しくないため気軽に購入してその辺に放置してある自転車が多くの粗大ゴミが増える。大学周辺のアパートの駐輪場などめちゃくちゃになっている。
39	自転車の活用を推進されるのはいいことだと思いますが今でも若い人のスマートフォンや音楽などを聞きながら乗っているのをみると残念な思いがします。何かいい手立てはないでしょうか。
40	スマートフォンを使いながら自転車の通行は危ないので必ず止める呼びかけを注意出来るとう良いと思います。

< 問16 自転車活用の推進に関する意見集計 >

	ご意見
41	歩行者、自転車、自動車それぞれが安心出来る環境作りに取り組んで欲しい。 なぜなら自転車の車道義務化したが自転車の安全性が守られていない。
42	雨天の場合雨カッパの着用を徹底し傘を使用しないこと。 高齢者(女の人)の人は自転車の利用が多いのですがルールを案外知らないようです。
43	歩車分離、スクランブル、通常の交差点での自転車が見る信号機はどれかよく分からない人が多いと思う。はっきり指導すべきだと思います。 又道路に書いてある自転車の意味についても説明されたものを見ることがないし指導されたこともない。
44	歩道を通っている自転車をよく見かけます。ルール違反なのでしょうが自動車のドライバーとしてはそちらを走ってくれた方が安心できます。自転車は歩行者、自動車のドライバーどちらからも邪険にされているように感じます。自転車専用を主要道路だけでも整備していく必要があると思います。自転車は「車両」と認識していない利用者が多いのも問題かと思えます。
45	専用道路とまではいかなくとも、せめて歩道が確保された道路であるべきだと思います (歩く人と自転車の人両方を守るためにも) 学生さんの自転車通学マナーも学校まかせにせず行政でもっともっと取り組むべきだと思います。
46	結婚する前までは、ほぼ自転車利用をしていたが現町に嫁いではほとんど自転車を見かけないので利用しなかったのを覚えています。町内がもっと利用すれば近くのスーパー等を利用する位は自動車でなく自転車の方が助かる(健康面もガソリン代等も考え)
47	私は国道218号線に添う集落です。自転車を利用する人を時々見かけます。必ず1列で走行しています。ですが車道を通行しているので危険と思い車を運転する人は十分注意しているところです。自転車道があるともっともと思えます。
48	道路の歩行者専用道では上り下りが多く車道は狭くて自転車専用ゾーンがなく普通に自転車を利用する事ありません。子供は楽しく大人は健康の為に自転車を多く動かす目的とするなら当地サイクリング大会等が安全で一番に人が大人から子供まで集まって楽しめるのではないのでしょうか。それか小、中学校校庭を利用して子供大人トラック何周サイクリングこれもいいかもしれないですね。 町営グラウンドもあります。最高のグラウンドです。自転車を30台くらい欲しいです。
49	車道を積極的に自転車が走るのは危険。もちろん歩道を走るのも危険なので「歩行者、自転車及び自動車が適切に分離された自転車通行空間の整備」を進める事は自転車活用を推進する上で急務である。
50	現在88歳です。交通事故にあいました。私は自転車、相手は車、右折の車でした。 ルールを守っていましたが。相手のよそ見が原因、骨盤を折って10年間車いすの生活です。
51	自転車は海外からくる人たちにも向けた簡単に利用できるシェアサイクルをすすめてもいいと思う。自転車活用を推進するのであればサイクリングスポーツ大会を開催する。
52	整備されたせつかくの駐輪場なのに放置された自転車が多く止めるのに困る時が多いです。 歩車分離の交差点で自転車は車両なのか歩行者として渡るのがいつも考えています。 高齢化が進む中自転車を活用している方を見かけますが危ないなぁと思う場面があり... 大人の自転車にも後輪に補助車があったら危険性が減るのでは。
53	孫が自転車で通勤しています。道路に自転車専用路が出来たらいいなと思います。
54	自動車道と分離されていない所を通るには怖いので自転車に乗りやすいように整備していくことが必要。
55	車道の脇の自転車走行レーンは危険と思う。
56	若い頃は自転車通勤でしたが今は自動車運転です。自転車の運行が怖いですね。
57	学生の通学時のマナーが悪いので学校等での交通ルールを徹底して教育してほしい。

< 問16 自転車活用の推進に関する意見集計 >

	ご意見
58	スマホを聞きながらの人(特に学生)をよくみかけます。外の音がまったく聞こえてないと思うので本当の危ないです。又、運転している時ですが細いすじ道から出る時など自転車がスピードを目の前を通りすぎたりヒヤリとする事があります。小学校の低学年から自転車の乗り方を徹底して教えた方が子供の命を守る為にも大切だと思います。サイクリング等もいいと思いますが、まずは自転車の乗り方の教育だと思います。
59	高千穂は坂道が多いためか自転車を利用している人をあまり見かけません。 今後は通勤、通学、買い物等に電動自転車を活用する人が増えると良いと思います。
60	自転車は自動車のように排気ガスを出すこともなく騒音も出しません。又足腰の衰え防止にもなり自転車活用を推進していくことは大変結構なことだと思います。 人に対しては自動車よりは安全なのですが時折重大な事故が起きているのも事実ですので自転車運転のマナーを含めた安全教育の徹底も宜しくをお願いします。
61	坂道の上下が多く年齢を重ねると自転車は難しい。
62	小学生から自転車を正しく乗る訓練をさせる。自転車の駐車を整備すること。 自転車の駐車を整備すること。運転中のスマホを禁止すること。
63	車道と歩道区切の自転車道の歩道片側を自転車道を作って頂いて子供からお年寄りのコースを作って頂いて自転車保険に入ってもらって活用してもらおうようにしたらどうでしょうか。 私の孫も近頃事故の恐ろしさで乗ることをしなくなりました。道路の溝側の所はフタをしてもらって安心して通れると便利だと思います。
64	駐輪場の整備推進
65	国道221号線高崎中学校前より都城寄り、歩道無し、計画中ではありますが何年かかるのか。 早急に再検討して下さい。事故がおこってからでは遅いのではないのでしょうか。節にお願いします。
66	右側通行等のルール違反の取り締まりが甘く利用者も認識の乏しい方を見かける。
67	自転車を危険と感じる場面を多く見かけます。自転車は車道と一緒に並走する為、接触事故の危険をいつも感じます。歩道側をゆっくりと走らせる方が安全ではありませんか？ 小中高の学生さんとか高齢者に対しては特に危険を感じます。行政関係の皆さん…もっと知恵を出せるのではありませんか？携帯等を行いながら…自転車を…よく見かけます。 警察の方で取り締まり…違反切符を切り罰金を払わせると良いのでは。
68	ノーマイカーデーを増やす。エコカー減税のように自動車を買う人を優遇するのではなく自転車を買う人を優遇する施策。自動車税の値上げ。
69	私の地域は坂道が多いので自転車使用は好ましくない。 免許返納後に活用するつもりですが無灯火etc.マナーの悪さも目に付きます。 安心して自転車に乗れる街作りを道路をお願いします。
70	法の改正により自転車の通行帯が定められましたが実際の道路状況ではとても安全に走行出来るとは言い難い場所が多く歩行者自動車の運転者も含めて不安ではないかと思えます。 早急な整備を望みます。
71	歩行中に横をスピードを出して通り過ぎて行く行為が危険です。いつもヒヤッとさせられる事が多い。信号無視の自転車が多い。ルール・マナーの教育をお願いしたい。
72	自転車の危険性、自転車保険の必須性、自転車スマホの撲滅・罰金強化、自動車運転のレベルアップ、交通安全の改革。
73	私は日之影町に住んでいて山道が多く、山・坂なのでなかなか自転車は上り坂などでは苦痛になるので乗りたいと思った事はありますが運動ぐらいには良いのですが生活の移動などにはちょっと無理なので乗っていません。自転車は空気も汚さないし運動にもなるし経済的だしとても良い交通手段だとは思っています。観光で市内、町を回る時などはとても活用出来ると思います。
74	自転車を持っていません。遠方の時は自動車で送迎です。車道から見ると車道の自転車は怖いのです。

< 問16 自転車活用の推進に関する意見集計 >

	ご意見
75	買い物など自動車で行かなければ不便なので自転車は利用していません。自転車を手軽に行ける環境があれば自転車を活用すると思います。駐輪場や道路の整備も必要だと思います。
76	宮崎県を盛り上げる為に自転車のイベントを考えてみては。健康とつなげて自転車利用を増やすとか。近所でチャリ、徒歩の大人を見かけるだけで目立つというか…それだけ少ないです。
77	職場と居住に由来する。
78	自転車利用で安全であると皆が思えるようにする。
79	自転車がいきなり飛び出してきたり信号無視などがなくなると車を運転する側も安全に運転出来ると思う。そのために(呼びかけなど)自動車と同じように扱って欲しい。
80	天気の良い日は自転車を利用して通勤しています。もっと利用する方が増えるには自転車購入の割引や何かポイントなどの得点があるかといいと思います。
81	歩行者、自転車及び自動車が適切に分離された自転車通行空間の整備と駐車場の整備推進が必要。
82	現在、居住している地域では過疎化の為、交通機関が手段として利用出来ず、又、通勤の為の移動手段として自動車を使わなくてはいけない。近所は徒歩か自動車の活用せざるを得ない現状である。
83	学校における交通安全教育の推進について…ながら運転の禁止等(特に高校生のスマホ)。宮崎市内で舗道をスピード出して走る自転車が怖いと宮崎市内に住む娘が言っていました。狭い道から車で大通りに出ようとすると良く自転車とぶつかりそうになるそうです。
84	道路の整備を行うべき。歩道と車道の段差など快適に走れない。道路の整備を担当する人は自転車に実際に走ったことがないのではないかと。ひどい。
85	お互いに道路で横を通る時には思いやりの気持ちを持ってやると良いと思います。自転車の人も規則を守り安全な運転に心がけると事故を起こさないといいと思います。
86	自転車は環境に優しい乗り物ですので活用を推進していかれる事は賛意を表します。但し最近では自転車による人身事故も多発していると聞いております。実際私の周りでも事故にあった人が何人かいます。是非安全運転の教育と指導を徹底して頂きたいと思うところです。それと共に自転車1台につき必ず事故保険(強制)をつけるよう法整備をしっかりと行って欲しいと思っております。現在は事故にあった人達が泣き寝入りするケースが多いと聞いております。どうぞ宜しくお願いいたします。
87	85歳の母の所へ届いていました。無作為に抽出となっていますが80歳以上は抽出しないような設定にして欲しいです(自転車に乗ろうと思っても乗れないので)一人暮らしですし詐欺とかも多い世の中ですので何かだまされるのでは?と思ったようでした。
88	私の町では若い人が少なく今学校等もスクールバスで送迎ですので自転車はあまり見かけなくなりました。
89	宮崎市内は車に優しい道です(と思います)自転車にはでこぼこが多く思います。個人の家の駐車場は入れやすい。
90	車道、歩行車道に段差のある道路をスマホ片手に自転車を乗ってくる人とすれ違う時とても危険に感じます(前を見ていない)まして、坂道を片手運転しています。大人も(若い人)、学生さん、事故になる前にどうにかならないかと…。
91	自転車のマナーが悪すぎる。特に若年層(学生含む)イヤホンは禁止にして自動車同様に罰則をもうけて欲しい。
92	自転車道の整備。高齢化が進み免許証返納したら自転車にしようと思っても今の歩道では怖くて乗れない。あまりの段差がありすぎて…。
93	道路の段差の大きい所の整備を一番お願いします。
94	自転車屋さんが少なくなり近くですぐ修理点検をして下さる方がいないのが困ります。車で運んでみてもらわないといけないうのが困ります。

< 問16 自転車活用の推進に関する意見集計 >

ご意見	
95	自転車のマナー
96	私たちには無理かと思いますが子供達には自転車を利用してもらいたいですね。
97	その為にもルールをしっかり覚えさせてもらえると良いですね。
98	ロードバイクが車道(国道10号線、片側一車線など)を走行していると車での追い越しが非常に怖いです。路肩を拡大して欲しい。
99	若者の自転車運転のマナーの改善や教育を行ってほしい。スピードを出したまま交差点進入等、ヒヤリとすることが多く感じる。
100	自転車も車道を走るようになり車の運転が怖いです。交通ルールを守らない人が多い。赤信号でも我が物顔で走る人、飛び出し。マナーを守る事が大事。
101	自転車が安全に走れるように道路をもう少し整備して下さい。信号やカーブミラーも増やしてもらえると助かります。
102	自転車活用の推進に特に関心はありませんが自動車のドライバーの立場から言わせてもらうと特に夜間の自転車走行は見えにくく心配なので自転車空間がしっかりあれば少しは安心出来ると思います。
103	歩道を自転車がスピードを出して走っているのもう少し自転車に乗る人の教育が必要と思います。
104	私は自動車駐車取り締まりをしてほしい。86歳です。週に3日病院に通院しています。お願いします。
105	学生時代に自転車活用していた時と自動車を運転しながらの自転車の乗り方の見方が変わりました。並列・無灯火・飛び出し怖いなと思います。今、歩車分離となっている交差点が多いようです。
106	自転車が走ることが出来る道幅が狭い。宮崎は道路が狭い。移動距離が遠いからどうしても車に頼ってしまう。自転車の推進よりもバス・電車を充実させて自家用車の利用を減らすことを先にして欲しい。車が減ればもう少しは安心して自転車に乗れそう。
107	高齢で自転車に乗れないので良くわかりません。
108	自転車通行空間の明確と整備。自転車利用者のルール厳守啓発。
109	国富町の法ヶ岳に行く県道は高校生とか八代中の通学路になっている。その子達は車道を通ると危ないので歩道を自転車が通っている。車道は自転車の走る幅が狭いので自転車が通るのは危ないと思う。自動車のスピードは10年前ぐらいから早くなっているのだから自転車が通るのは危ない。
110	市内までの距離があまりにも遠い為、お年寄りはもちろん若者でも自転車を使って移動しようという考えにはならない。市街地に住んでいて近くにスーパー等がある環境でないとならば老若男女問わず自転車を使う機会は少なくなると思う。田舎は街灯もなく自転車以外での乗り物の夜間運転は非常に危険。
111	駐輪に関する自転車に乗る側のマナーの悪さも見られます。他県では有料駐輪場もあります(宮崎では利用する人がいないでしょうね) 自転車に乗る時のルールを書いたパンフレットもあると良いですね。まず普及もですが道路の整備確保だと思います。あの道を自転車で走るとデコボコすぎて転倒の可能性大です。道路を掘り起こすお金があるなら自転車道の整備をお願いします。
112	私は子供の通学見守りに自転車を利用しています。車で通勤しますが途中駐車し折りたたみ自転車を積みおろしながら行きます。日之影町は坂が多いので通常の自転車利用は厳しい面があります。電動アシスト車は価格が問題ですが自動車運転免許返納の一助として低価格代や補助、安全な三輪車の開発により生活の利用とエコな観光へつながる大きな可能性があると思います。

<問16 自転車活用の推進に関する意見集計>

	ご意見
112	現行道路交通法では自動車と同等の扱いの自転車は危険すぎると思います。道路交通法の根本的な改正も含め安全な自転車通学。通勤が出来なお且つ楽しめる自転車の活用が出来る北欧で整備されている自転車専用道路が望まれます。現状の日本の道路(交通対策)に比較すると理想だとは思いますが少しでも諸々の課題が改善されて自転車の活用が増加することは健康な身体作りの面からもすばらしい事だと思います。宜しくお願いします。

自転車活用推進計画の策定に関するアンケートの結果(学生)

1 概要

実施主体

宮崎県道路保全課

目的

宮崎県における高校生の自転車利用の現状やニーズを把握し、自転車活用推進計画検討の基礎資料とすることを目的として実施。

調査対象・方法・回収結果

対象 : 宮崎県立大宮高校2年生の男女

方法 : 配布回収方式(学校の協力を得て、調査票を配布)

配布数 : 410

回答数 : 383(回収率:93.4%)

調査日

発出 : 平成30年10月5日(金)

回収期限 : 平成30年10月29日(月)

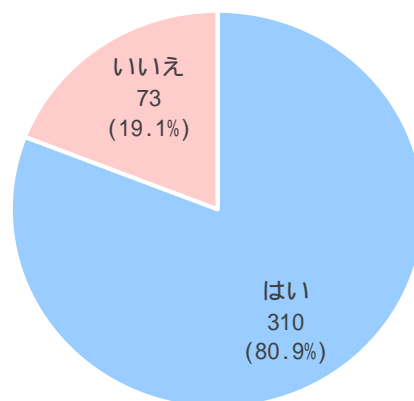
2 調査結果

《あなたの自転車利用状況について、教えてください》

問1-1 あなたは自転車通学ですか？

はい

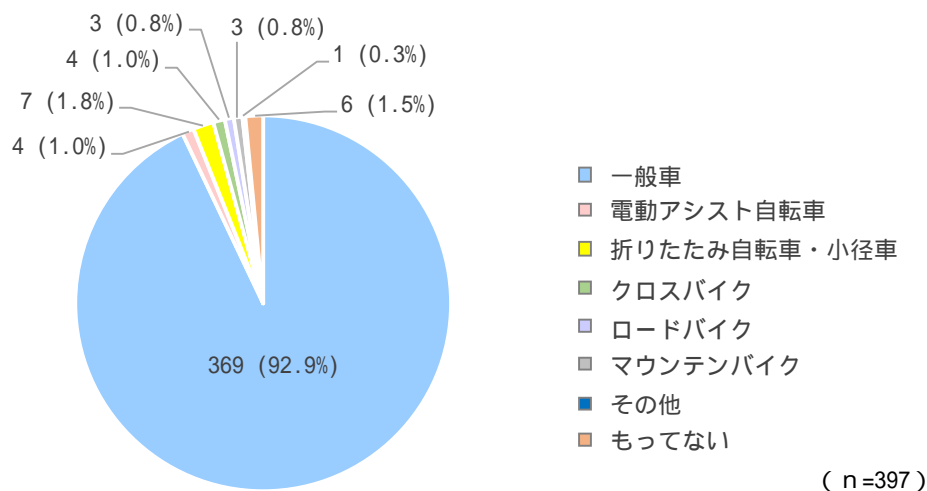
いいえ



(n=383)

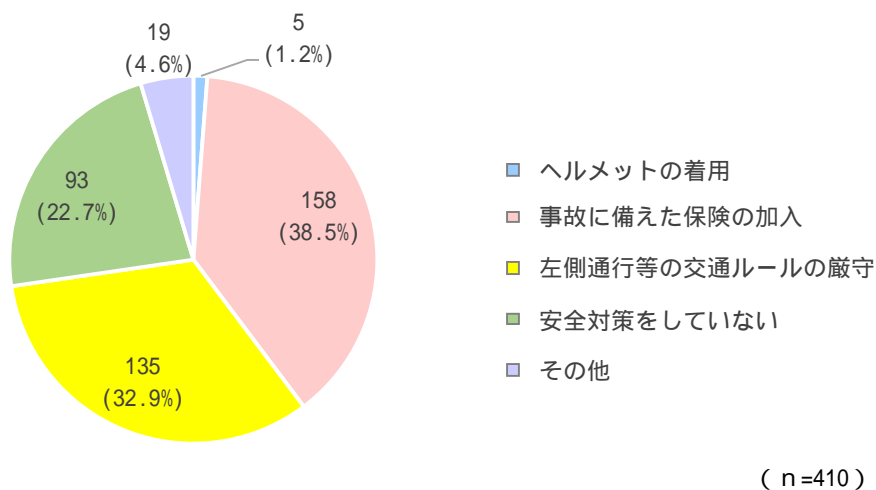
問1 - 2 あなたはどのような自転車をお持ちですか。(当てはまるもの全て)

- 一般車(ママチャリなど) 電動アシスト自転車 折りたたみ自転車・小径車
- クロスバイク(スポーツタイプ) ロードバイク(高速走行が可能な競技用に近い自転車)
- マウンテンバイク その他 もっていない



問1 - 3 あなたが自転車を利用する時に行っている安全対策について教えてください。

- ヘルメットの着用 事故に備えた保険の加入 左側通行等の交通ルールの遵守
- 安全対策をしていない その他

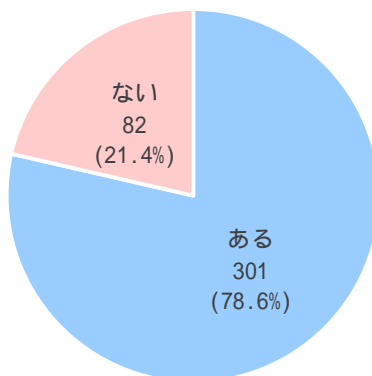


《あなたの自転車利用時の危険な経験について、教えてください》

問2 - 1 あなたは自転車利用時に交通事故もしくはヒヤリとした経験はありますか？

ある

ない



(n=383)

を選択した方は、問2 - 2へお進みください。

問2 - 1 - 1 危険な経験をした時の相手は誰ですか。

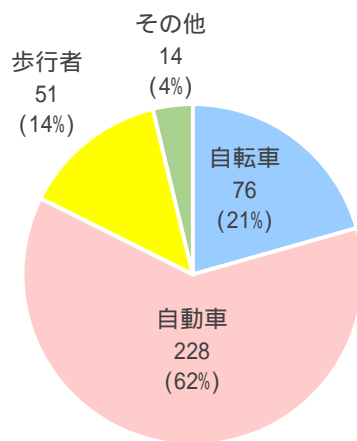
問2 - 1で を選択した方は回答ください。

自転車

自動車

歩行者

その他

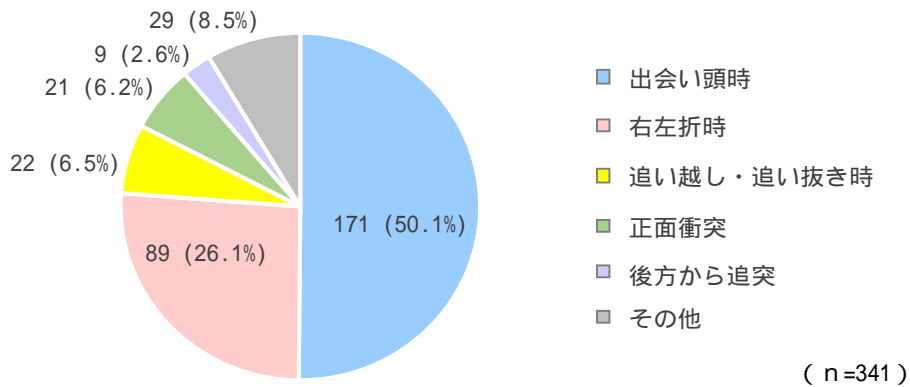


(n=369)

問2 - 1 - 2 危険な経験をした時の状況を教えてください。

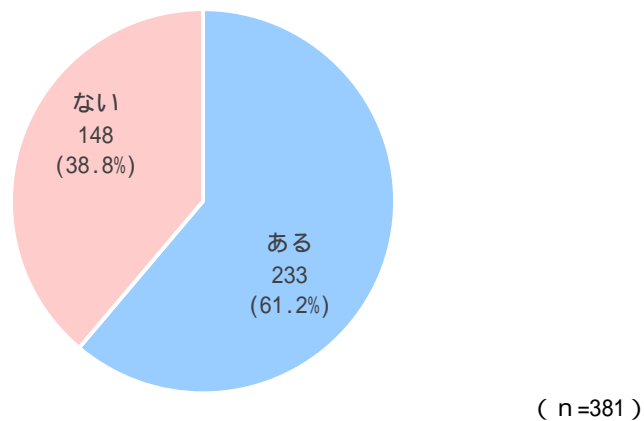
問2 - 1で を選択した方は回答ください。

- 出会い頭時 右左折時 追い越し・追い抜き時 正面衝突
後方から追突 その他



問2 - 2 あなたは通学路等で自転車通行空間（ブルーライン等で明示した箇所）を自転車で通行したことがありますか？

- ある ない



を選択した方は、問2 - 3へお進みください。

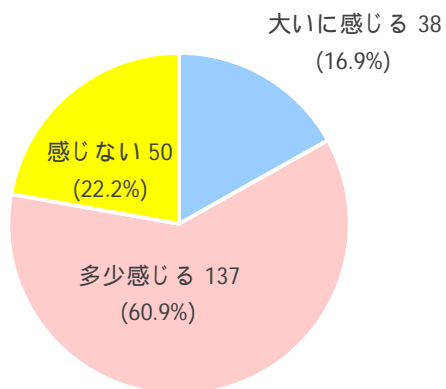
問2 - 2 - 1 自転車通行区間が明示されたことで、自転車通行の安全面での改善があると感じますか。

問2 - 2で を選択した方は回答ください。

大いに感じる

多少感じる

感じない



(n=225)

問2 - 3 あなたは自転車の交通事故を減らすために、どのような対策が有効と感じますか。

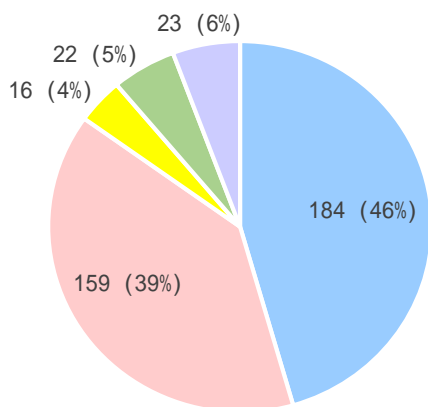
ブルーライン等の自転車通行区間の整備

交通ルールの遵守

交通安全教育の実施

ヘルメット着用や事故に備えた保険加入の啓発

その他



- ブルーライン等の自転車通行区間の整備
- 交通ルールの厳守
- 交通安全教育の実施
- ヘルメット着用や事故の備えた保険加入の啓発
- その他

(n=404)

《あなたが考える自転車の交通ルールについて、 or ×で教えてください》

問3 - 1 歩道と車道の区別があるところは車道を通行することが原則である。

×

問3 - 2 車道を通行するときは原則、左側を通行しなければならない。

×

問3 - 3 自転車通行可の標識(図 - 1)がある歩道では自転車は歩道を通行しなければならない。



×

図 - 1

問3 - 4 自転車通行可の標識(図 - 2)がある歩道を通行する際は、歩行者に気をつけながらどこを通行してもよい。



×

図 - 2

問3 - 5 自転車は原則車道を走らなければならないが、13歳未満の子どもと70歳以上の高齢者は歩道を通行してもよい。

×

問3 - 6 歩道は歩行者がいなければ自分が安全と思う速度まで出してよい。

×

問3 - 7 信号のある交差点を自転車で右折使用とする場合、図 - 3のように進行しなければならない。



図 - 3

×

問3 - 8 横断歩道を通行するとき歩行者の通行を妨げる可能性がある場合は自転車に乗ったまま通行してはいけない。

×

問3 - 9 止まれの標識(図 - 4)のある交差点は、クルマは止まらなければならない、自転車はスピードを落として注意(徐行)して通行しなければならない。




×


問3 - 10 酒気を帯びて自転車を運転してはいけない。

×

歩道と車道の区別があるところは車道を通行することが原則である


歩道を通行するときは原則、左側を通行しなければならない

自転車通行可の標識  がある歩道では自転車は歩道を通行しなければならない


自転車通行可の標識  がある歩道を通行する際は、歩行者に気を付けながらどこを通過してもよい

自転車は原則車道を走らなければならないが、13歳未満の子どもと70歳以上の高齢者は歩道を通行してもよい

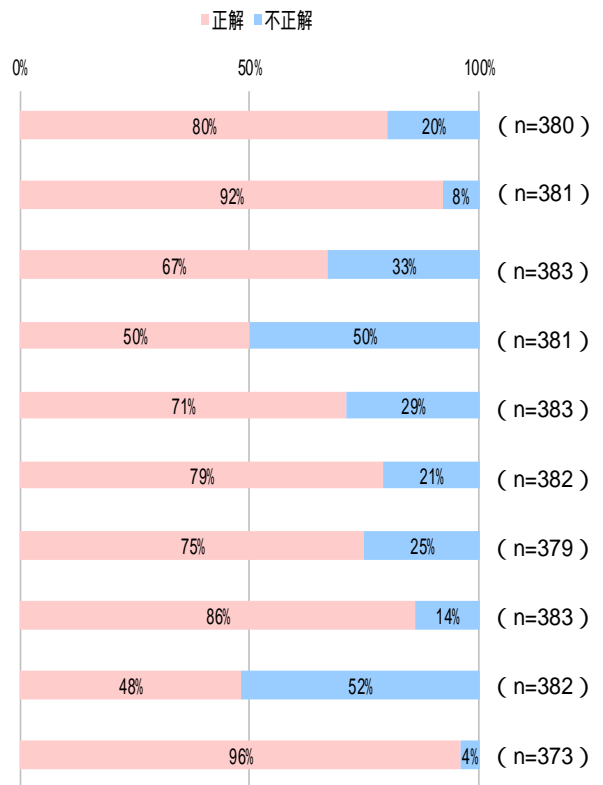
歩道は歩行者がいなければ自分が安全と思う速度まで出してよい

信号のある交差点を自転車で右折使用とする場合、 図のように進行しなければならない

横断歩道を通行するとき歩行者の通行を妨げる可能性がある場合は自転車に乗ったまま通行してはいけない

止まれの標識  がある交差点は、クルマは止まらなければならない、自転車はスピードを落として注意(徐行)して通過しなければならない

酒気を帯びて自転車を運転してはいけない



[交通ルールテストの答え]

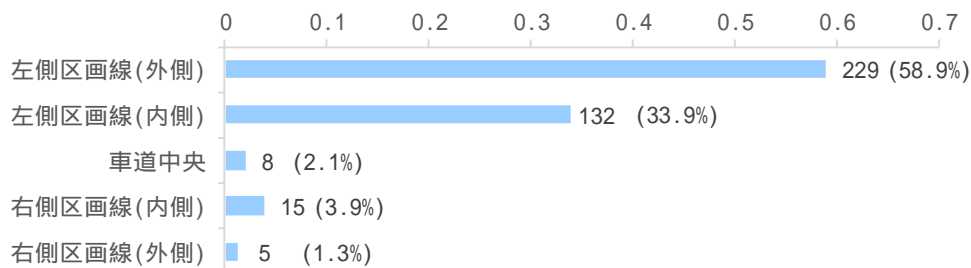
× × × × ×

《あなたが考える自転車の走行位置と理由(3パターン)についてそれぞれ教えてください。》

問4-1-1 あなたは普段どこを走りますか？(パターン)



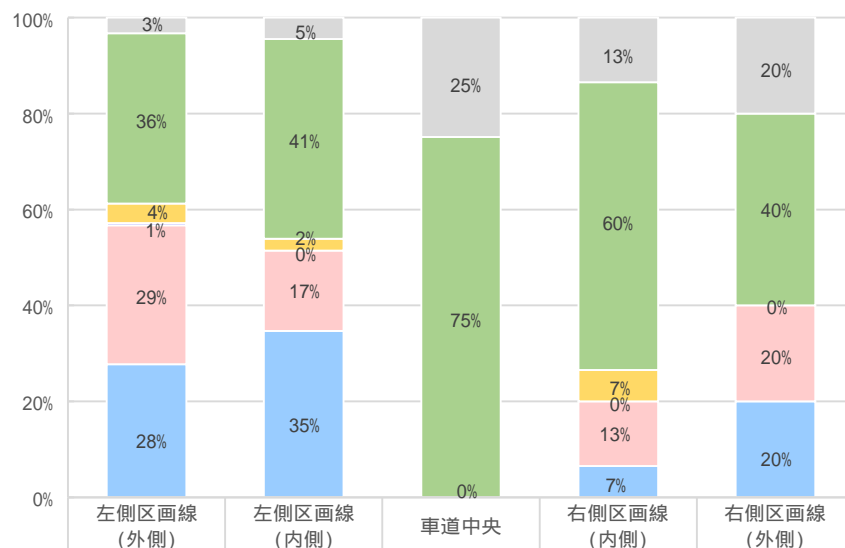
左側区画線(外側) 左側区画線(内側) 車道中央
 右側区画線(内側) 右側区画線(外側)



(n=389)

問4-1-2 その場所を走行する理由を教えてください。

ルールだから 他の場所は危険だから 路上駐車があると危険だから
 みんなが走行しているから 特に理由はない その他

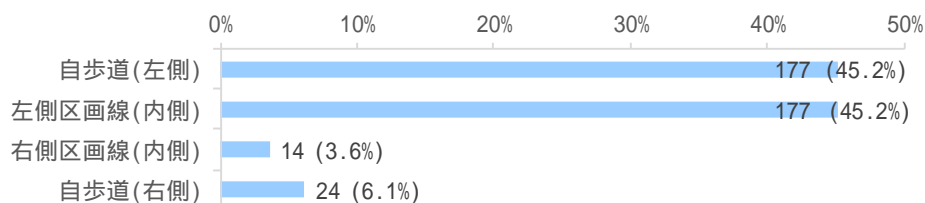


理由	左側区画線(外側)	左側区画線(内側)	車道中央	右側区画線(内側)	右側区画線(外側)
その他	7	6	2	2	1
特に理由はない	83	54	6	9	2
みんなが走行しているから	9	3	0	1	0
路上駐車があると危険だから	1	0	0	0	0
他の場所は危険だから	68	22	0	2	1
ルールだから	64	45	0	1	1

問4 - 2 - 1 あなたは普段どこを走りますか？（パターン）



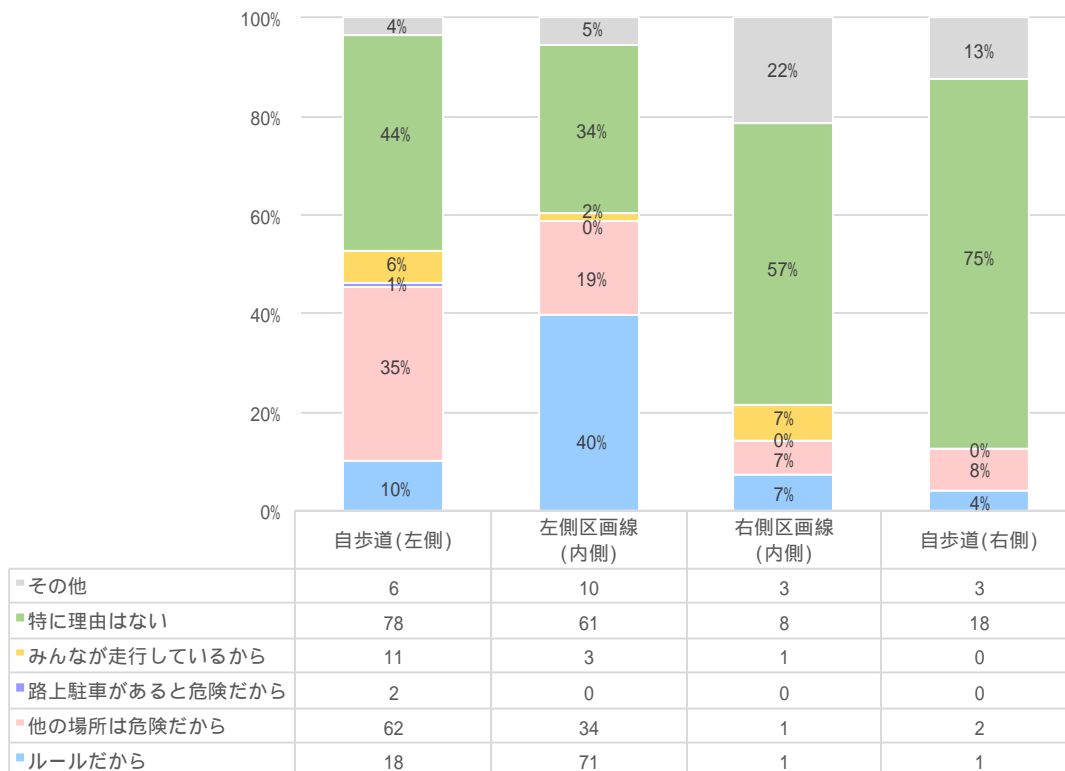
自歩道(左側) 左側区画線(内側) 右側区画線(内側) 自歩道(右側)



(n=392)

問4 - 2 - 2 その場所を走行する理由を教えてください。

ルールだから 他の場所は危険だから 路上駐車があると危険だから
 みんなが走行しているから 特に理由はない その他



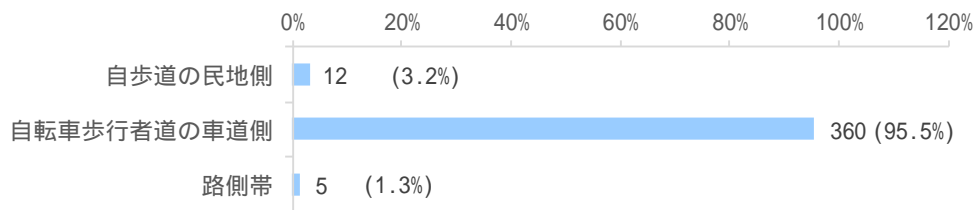
問4 - 3 - 1 あなたは普段どこを走りますか？（パターン）



自歩道の民地側

自転車歩行者道の車道側

路側帯



(n=377)

問4 - 3 - 2 その場所を走行する理由を教えてください。

ルールだから

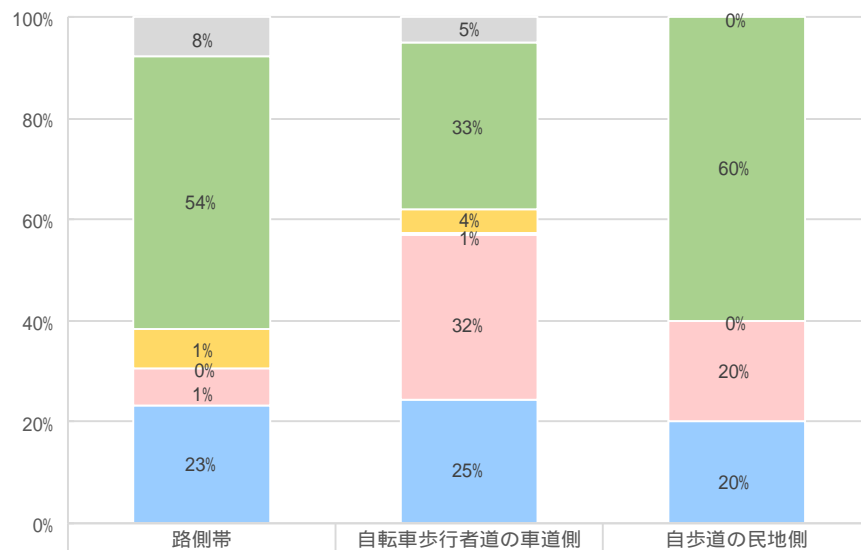
他の場所は危険だから

路上駐車があると危険だから

みんなが走行しているから

特に理由はない

その他



	路側帯	自転車歩行者道の車道側	自歩道の民地側
■ その他	1	18	0
■ 特に理由はない	7	120	3
■ みんなが走行しているから	1	16	0
■ 路上駐車があると危険だから	0	2	0
■ 他の場所は危険だから	1	117	1
■ ルールだから	3	89	1